

医療機関名	愛媛県立中央病院
-------	----------

施設基本情報

所在地	松山市春日町83番地
病床数	827床(一般:824床、感染症:3床)
がん診療連携拠点病院指定日	2007.01.31
データ収集期間	2023.01.01～2023.12.31(2023年診断症例)
平均在院日数	11.2日
入院患者のべ数	183,511人
外来患者のべ数	321,493人
院内がん登録件数	2,535件
院内がん登録件数 上位3部位 (症例区分80を除く)	大腸:400件 肺:253件 胃:249件
実務者のうち「院内がん登録実務研修」修了者	中級者3名(2024年1月現在)
診療科	内科、呼吸器内科、感染症内科、循環器内科、消化器内科、血液内科、糖尿病・内分泌内科、腎臓内科、脳神経内科、漢方内科、新生児内科、ペインクリニック内科、外科、呼吸器外科、心臓血管外科、消化器外科、乳腺・内分泌外科、小児外科、整形外科、脳神経外科、形成外科、精神科、小児科、皮膚科、泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、リハビリテーション科、放射線科、救急科、麻酔科、歯科、病理診断科【全34科】(2024年1月現在)

愛媛県立中央病院

担当医療圏: **松山圏域**
八幡浜・大洲圏域

担当医療圏における患者住所の割合:
88.9%

県内担当医療圏外の割合:
10.5%

県外患者住所の割合:
0.6%

当院は2007年に「地域がん診療連携拠点病院」として指定を受け、2009年にはがん治療センターを発足させるなど、がん医療の機能強化に取り組んできました。高齢化に伴う多様な合併症を抱える患者さんへの対応や、免疫チェックポイント阻害薬（ICI）による免疫関連有害事象（irAE）への対応を進める中で、総合病院としての特性を生かし、がん診療科を中心に他診療科や多職種が連携する体制を築いています。この「壁を越えた横の繋がり」は当院の強みであり、患者さんが安心して治療を受けられる環境の提供に努めています。

当院の2023年の院内がん登録件数（症例区分80を除く）は2,443件で、前年に比べてやや減少しました。一方、大腸がんの登録件数は370件から400件に増加し、特に0期の症例が増えたことで内視鏡治療の件数が増加しました。また、検診等での異常を契機とした「他施設診断・自施設治療」の症例が増え、大腸や胃の治療が増加したことも特徴的です。当院の「自施設責任症例」の割合は85.1%と、愛媛県全体（79.7%）を上回り、地域から信頼を得ていることが伺えます。

診断時住所では、「松山圏域」と「八幡浜・大洲圏域」の症例が約9割を占めていますが、後者の圏域からの来院は減少傾向にあります。年齢階級別では男性の70歳代・80歳以上の登録が減少し、女性では70歳代の乳がん登録が増加するなど、部位や年齢層による変化が見られました。また、2023年8月より当院が「紹介受診重点医療機関」に選定されたことで、紹介受診が増加し、「自主受診」が減少したことも一因と考えられます。さらに、新型コロナウイルス感染症の影響が軽減され、がん検診や健康診断の受診者数が増えたことも「他施設紹介」の件数の増加に寄与していると思われます。

当院は愛媛県の急性期医療の「最後の砦」として、高度ながん治療を提供するとともに、患者さんの苦痛を和らげる診断時からの緩和ケアを実践しています。また、がん相談支援センターでは、治療と仕事の両立支援、医療制度や社会資源に関する相談など、多面的にサポートしています。

さらに、近年では「ゲノム医療」や「AYA世代チーム医療」にも注力し、次世代医療の発展と県全体のがん診療の質向上を目指しています。これらの取り組みを通じて、患者さん一人一人の生活と希望に寄り添いながら、愛媛県のがん医療を支える所存です。

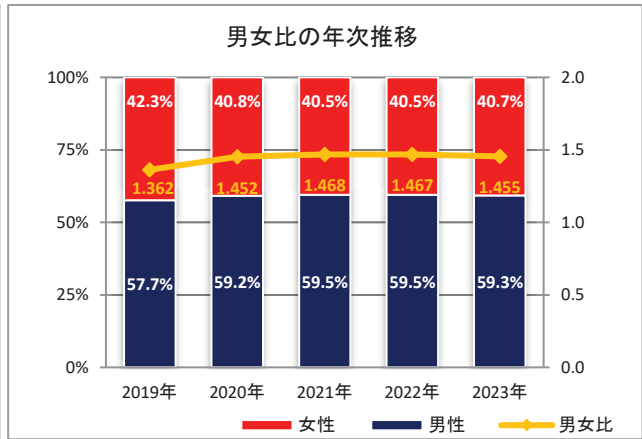
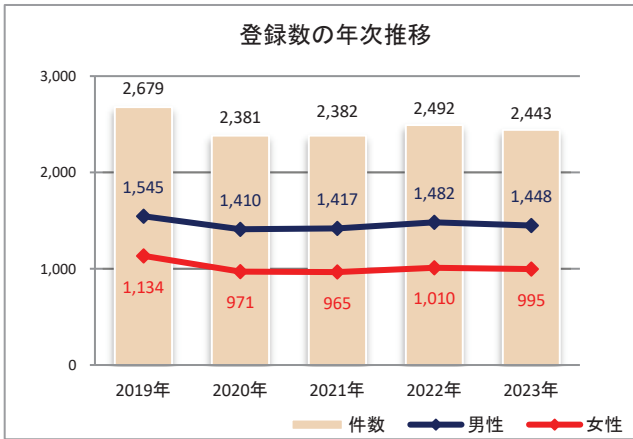
愛媛県立中央病院 がん治療センター長 名和 由一郎

1. 年次推移と部位別登録数

1-1. 登録数の年次推移

診断年	2019年		2020年		2021年		2022年		2023年	
【症例区分8.80を含む】	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
全体	2,759		2,458		2,449		2,569		2,535	
男性	1,584	(57.4%)	1,455	(59.2%)	1,455	(59.4%)	1,519	(59.1%)	1,504	(59.3%)
女性	1,175	(42.6%)	1,003	(40.8%)	994	(40.6%)	1,050	(40.9%)	1,031	(40.7%)
全体	2,679		2,381		2,382		2,492		2,443	
男性	1,545	(57.7%)	1,410	(59.2%)	1,417	(59.5%)	1,482	(59.5%)	1,448	(59.3%)
女性	1,134	(42.3%)	971	(40.8%)	965	(40.5%)	1,010	(40.5%)	995	(40.7%)
男女比	1.362		1.452		1.468		1.467		1.455	

*男女比は女性を1としたときの男性の比率



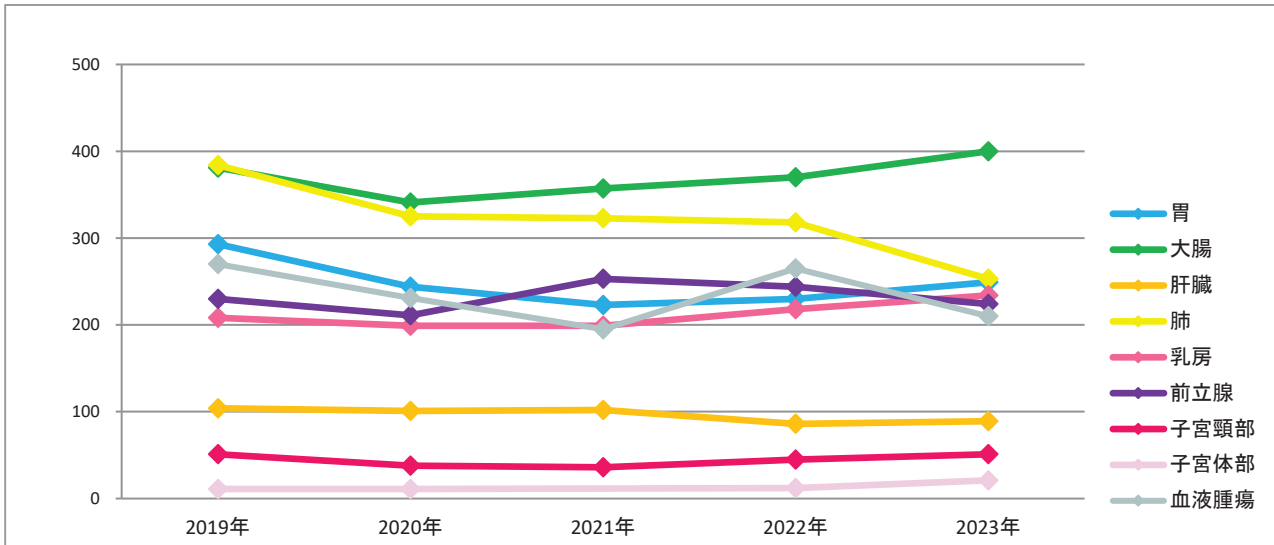
1-2. 登録数の年次推移(部位別)

診断年	2019年		2020年		2021年		2022年		2023年	
	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
口腔・咽頭	53	(2.0%)	44	(1.8%)	52	(2.2%)	46	(1.8%)	57	(2.3%)
食道	55	(2.1%)	55	(2.3%)	57	(2.4%)	52	(2.1%)	51	(2.1%)
胃	293	(10.9%)	244	(10.2%)	223	(9.4%)	230	(9.2%)	249	(10.2%)
結腸	246	(9.2%)	218	(9.2%)	230	(9.7%)	235	(9.4%)	254	(10.4%)
直腸	135	(5.0%)	123	(5.2%)	127	(5.3%)	135	(5.4%)	146	(6.0%)
肝臓	104	(3.9%)	101	(4.2%)	102	(4.3%)	86	(3.5%)	89	(3.6%)
胆嚢・胆管	63	(2.4%)	53	(2.2%)	54	(2.3%)	58	(2.3%)	48	(2.0%)
膵臓	115	(4.3%)	108	(4.5%)	113	(4.7%)	117	(4.7%)	124	(5.1%)
喉頭	(4~6)	--	(7~9)	--	(7~9)	--	(7~9)	--	(7~9)	--
肺	384	(14.3%)	325	(13.6%)	323	(13.6%)	318	(12.8%)	253	(10.4%)
骨・軟部	(4~6)	--	(4~6)	--	(1~3)	--	(4~6)	--	(4~6)	--
皮膚(黒色腫を含む)	49	(1.8%)	38	(1.6%)	41	(1.7%)	32	(1.3%)	51	(2.1%)
乳房	208	(7.8%)	199	(8.4%)	199	(8.4%)	218	(8.7%)	234	(9.6%)
子宮頸部	51	(1.9%)	38	(1.6%)	36	(1.5%)	45	(1.8%)	51	(2.1%)
子宮体部	11	(0.4%)	11	(0.5%)	(7~9)	--	12	(0.5%)	21	(0.9%)
子宮	0	--	0	--	0	--	0	--	0	--
卵巣	21	(0.8%)	22	(0.9%)	27	(1.1%)	18	(0.7%)	18	(0.7%)
前立腺	230	(8.6%)	211	(8.9%)	253	(10.6%)	244	(9.8%)	224	(9.2%)
膀胱	93	(3.5%)	76	(3.2%)	101	(4.2%)	109	(4.4%)	92	(3.8%)
腎・他の尿路	69	(2.6%)	70	(2.9%)	67	(2.8%)	81	(3.3%)	74	(3.0%)
脳・中枢神経系	90	(3.4%)	105	(4.4%)	76	(3.2%)	66	(2.6%)	92	(3.8%)
甲状腺	76	(2.8%)	52	(2.2%)	34	(1.4%)	51	(2.0%)	39	(1.6%)
悪性リンパ腫	117	(4.4%)	111	(4.7%)	97	(4.1%)	119	(4.8%)	111	(4.5%)
多発性骨髄腫	27	(1.0%)	12	(0.5%)	17	(0.7%)	28	(1.1%)	19	(0.8%)
白血病	59	(2.2%)	49	(2.1%)	52	(2.2%)	63	(2.5%)	54	(2.2%)
他の造血器腫瘍	67	(2.5%)	59	(2.5%)	29	(1.2%)	55	(2.2%)	26	(1.1%)
その他	54	(2.0%)	45	(1.9%)	52	(2.2%)	61	(2.4%)	54	(2.2%)
合計	2,679		2,381		2,382		2,492		2,443	

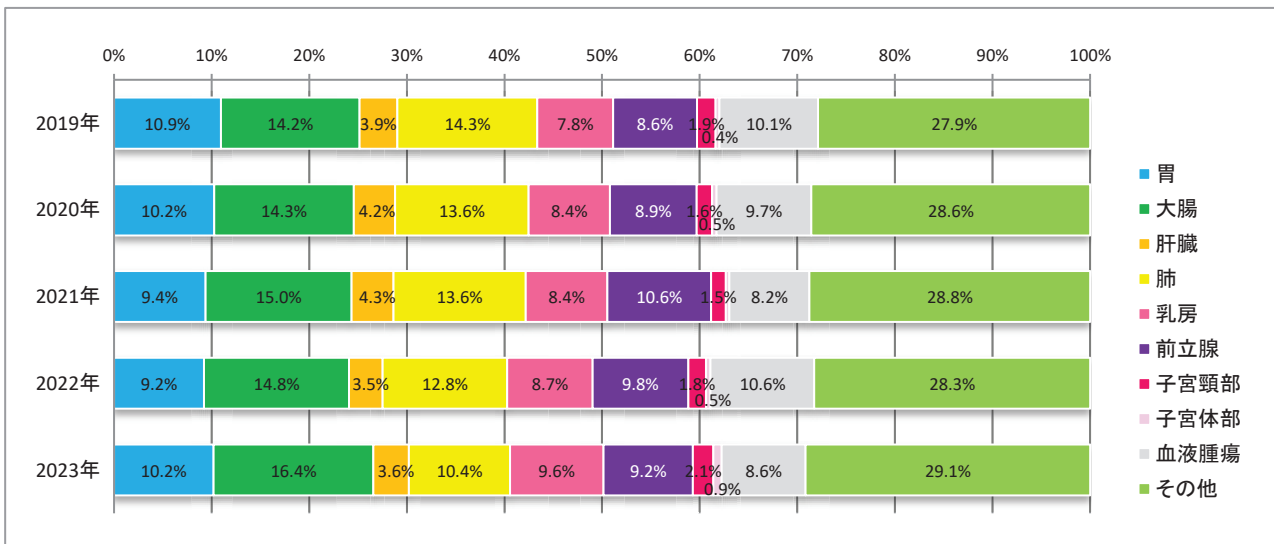
*説明ポイント① 登録件数は49件減少した。

*説明ポイント② 大腸の登録件数が増加し、肺・血液腫瘍が減少した。

1-3. 部位別登録数の推移

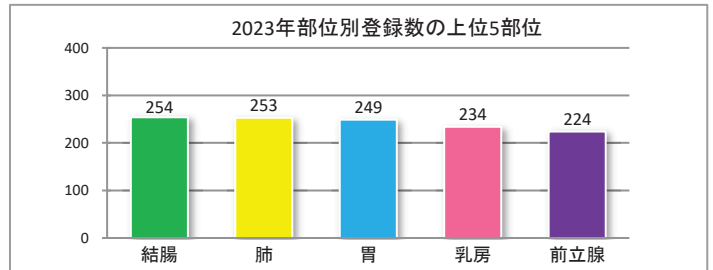


1-4. 登録数の部位別の割合



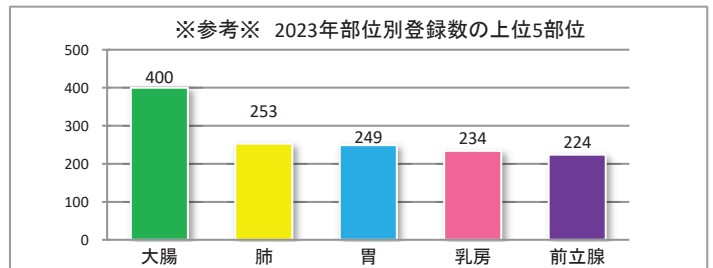
1-5. 部位別登録数の上位5部位

順位	2022年		2023年	
	部位名	件数	部位名	件数
1	肺	318	結腸	254
2	前立腺	244	肺	253
3	結腸	235	胃	249
4	胃	230	乳房	234
5	乳房	218	前立腺	224



※参考※ 結腸・直腸の合計を『大腸』、子宮頸部・子宮体部・子宮NOSの合計を『子宮』、悪性リンパ腫・多発性骨髄腫・白血病・他の血液腫瘍の合計を『血液腫瘍』としてまとめた場合の上位5部位

順位	2022年		2023年	
	部位名	件数	部位名	件数
1	大腸	370	大腸	400
2	肺	318	肺	253
3	血液腫瘍	265	胃	249
4	前立腺	244	乳房	234
5	胃	230	前立腺	224

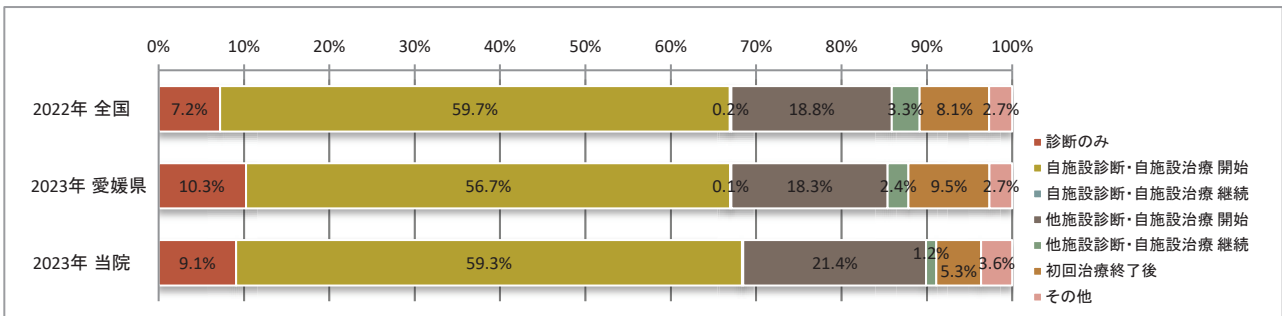


2. 症例区分

2-1. 症例区分(症例区分80を含む)

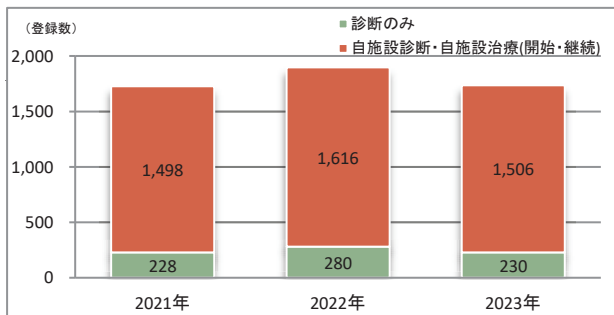
診断年	2021年		2022年		2023年	
	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
診断のみ	228	(9.3%)	280	(10.9%)	230	(9.1%)
自施設診断・自施設治療 開始	1,497	(61.1%)	1,616	(62.9%)	1,502	(59.3%)
自施設診断・自施設治療 継続	(1~3)	--	0	--	(4~6)	--
他施設診断・自施設治療 開始	512	(20.9%)	426	(16.6%)	543	(21.4%)
他施設診断・自施設治療 継続	44	(1.8%)	40	(1.6%)	30	(1.2%)
初回治療終了後	100	(4.1%)	130	(5.1%)	134	(5.3%)
その他	67	(2.7%)	77	(3.0%)	92	(3.6%)

2-2. 症例区分 愛媛県全体・全国値との比較(症例区分80を含む)



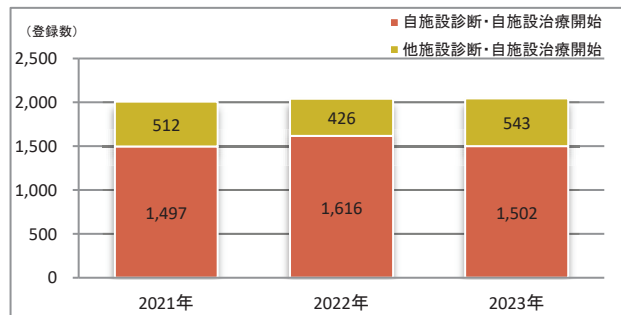
2-3. 自施設でがんと診断した症例の年次推移

(診断のみ、自施設診断・自施設治療開始、自施設診断・自施設治療継続)



2-4. 自施設初回治療開始症例の年次推移

(自施設診断・自施設治療開始、他施設診断・自施設治療開始)



2-5. 2023年診断の症例区分の診断施設・治療施設マトリクス(症例区分80を含む)

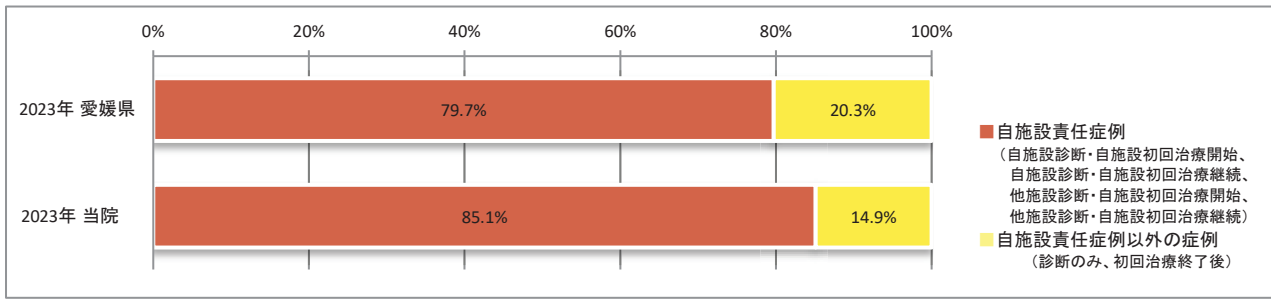
治療施設	診断施設	
	自施設診断 (当該腫瘍について「がん」と診断された最も確かと考えられる検査が自施設初診後に行われた症例)	他施設診断 (当該腫瘍について「がん」と診断された最も確かと考えられる検査が自施設初診前にすでに行われていた症例)
自施設で初回治療せず	<診断のみ> 230	<その他> 67
自施設で初回治療開始	<自施設診断・自施設治療開始> 1,502	<他施設診断・自施設治療開始> 543
初回治療継続	<自施設診断・自施設治療継続> (4~6)	<他施設診断・自施設治療継続> 30
初回治療終了後	<初回治療終了後> 0	<初回治療終了後、その他> 157
その他	<その他> (1~3)	<その他> 0

※表中の<>は診断施設・治療施設から選択される症例区分

*説明ポイント③ 「他施設診断・自施設治療」の登録件数が増加した。

*説明ポイント④ 「自施設責任症例」の割合が高い。

2-6. 自施設責任症例の割合の比較

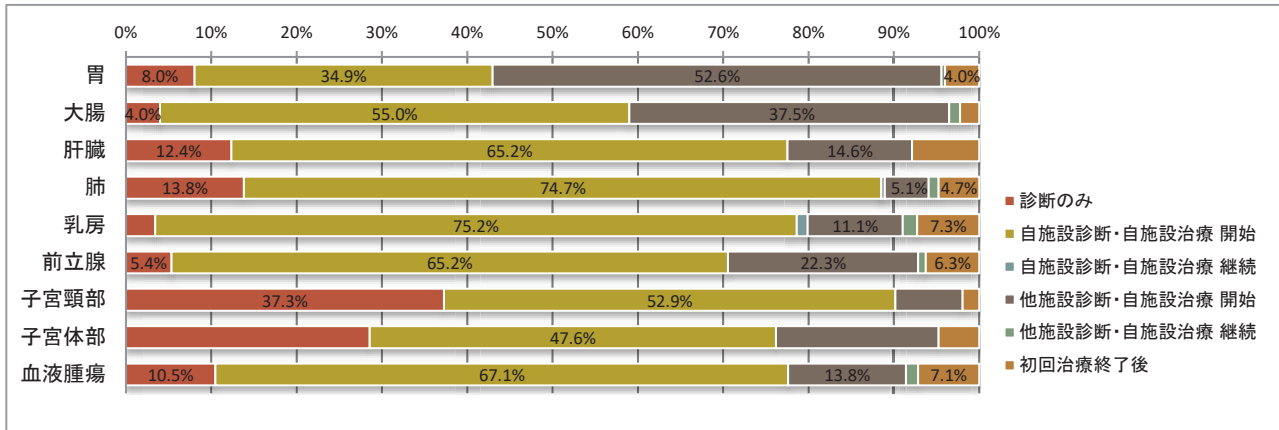


2-7. 症例区分 部位別

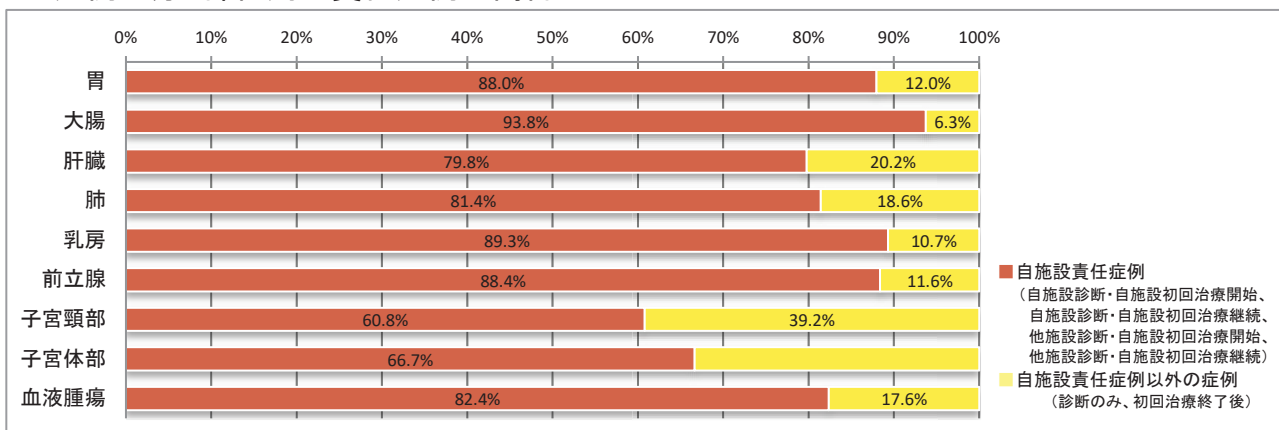
	胃		大腸		肝臓		肺		乳房	
	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
診断のみ	20	(8.0%)	16	(4.0%)	11	(12.4%)	35	(13.8%)	(7~9)	—
自施設診断・自施設治療 開始	87	(34.9%)	220	(55.0%)	58	(65.2%)	189	(74.7%)	176	(75.2%)
自施設診断・自施設治療 継続	0	—	0	—	0	—	(1~3)	—	(1~3)	—
他施設診断・自施設治療 開始	131	(52.6%)	150	(37.5%)	13	(14.6%)	13	(5.1%)	26	(11.1%)
他施設診断・自施設治療 継続	(1~3)	—	(4~6)	—	0	—	(1~3)	—	(4~6)	—
初回治療終了後	10	(4.0%)	(7~9)	—	(7~9)	—	12	(4.7%)	17	(7.3%)

	前立腺		子宮頸部		子宮体部		血液腫瘍	
	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
診断のみ	12	(5.4%)	19	(37.3%)	(4~6)	—	22	(10.5%)
自施設診断・自施設治療 開始	146	(65.2%)	27	(52.9%)	10	(47.6%)	141	(67.1%)
自施設診断・自施設治療 継続	0	—	0	—	0	—	0	—
他施設診断・自施設治療 開始	50	(22.3%)	(4~6)	—	(4~6)	—	29	(13.8%)
他施設診断・自施設治療 継続	(1~3)	—	0	—	0	—	(1~3)	—
初回治療終了後	14	(6.3%)	(1~3)	—	(1~3)	—	15	(7.1%)

2-8. 症例区分 部位別の割合



2-9. 症例区分 部位別の責任症例の割合



3. 診断時住所別

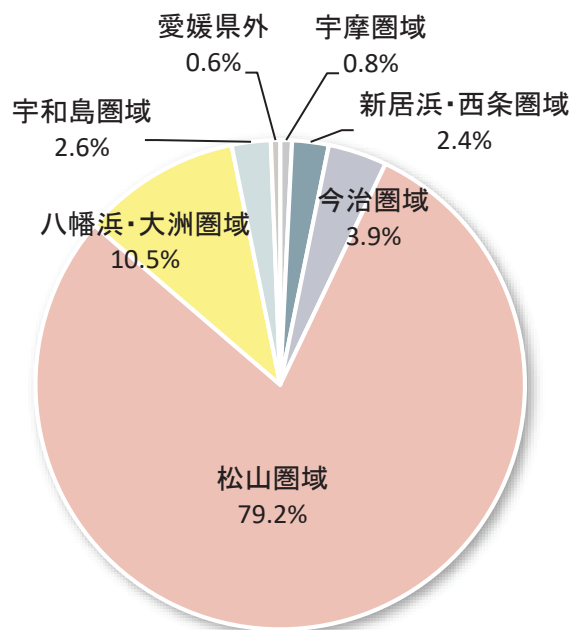
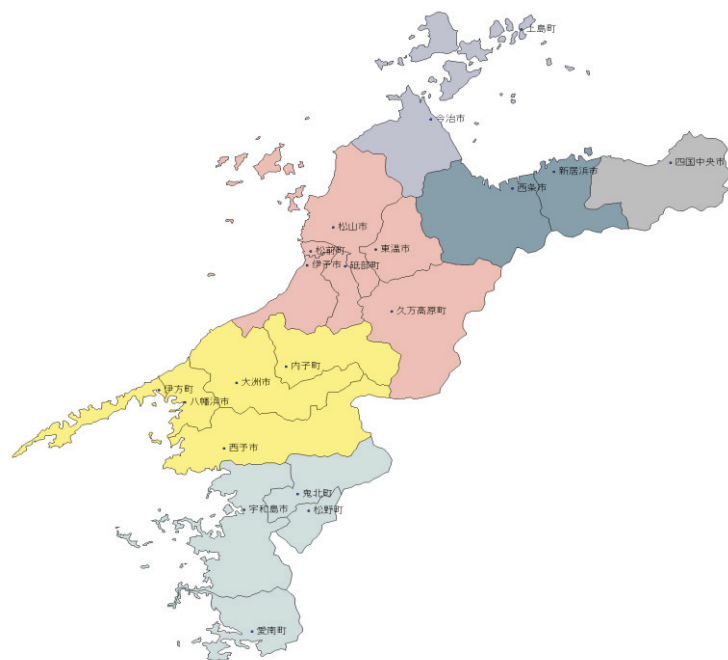
3-1. 診断時住所別

医療圏	登録数 件数	登録割合 (%)	市郡・県外	町村	登録数 件数
宇摩圏域	19	(0.8%)	四国中央市		19
新居浜・西条圏域	59	(2.4%)	新居浜市 西条市		33 26
今治圏域	95	(3.9%)	今治市 越智郡	(上島町)	95 0
松山圏域	1,935	(79.2%)	松山市 伊予市 東温市 上浮穴郡 伊予郡	(久万高原町) (松前町、砥部町)	1,483 181 16 37 218
八幡浜・大洲圏域	257	(10.5%)	八幡浜市 大洲市 西予市 喜多郡 西宇和郡	(内子町) (伊方町)	41 96 43 54 23
宇和島圏域	63	(2.6%)	宇和島市 北宇和郡 南宇和郡	(松野町、鬼北町) (愛南町)	34 (4~6) 25
愛媛県外	15	(0.6%)	高知県 香川県 徳島県 その他		(1~3) (1~3) (1~3) (7~9)
合計(全登録数)					2,443

担当医療圏

全登録数に占める担当
医療圏の登録数割合
(担当医療圏登録数/全登録数)

89.7%

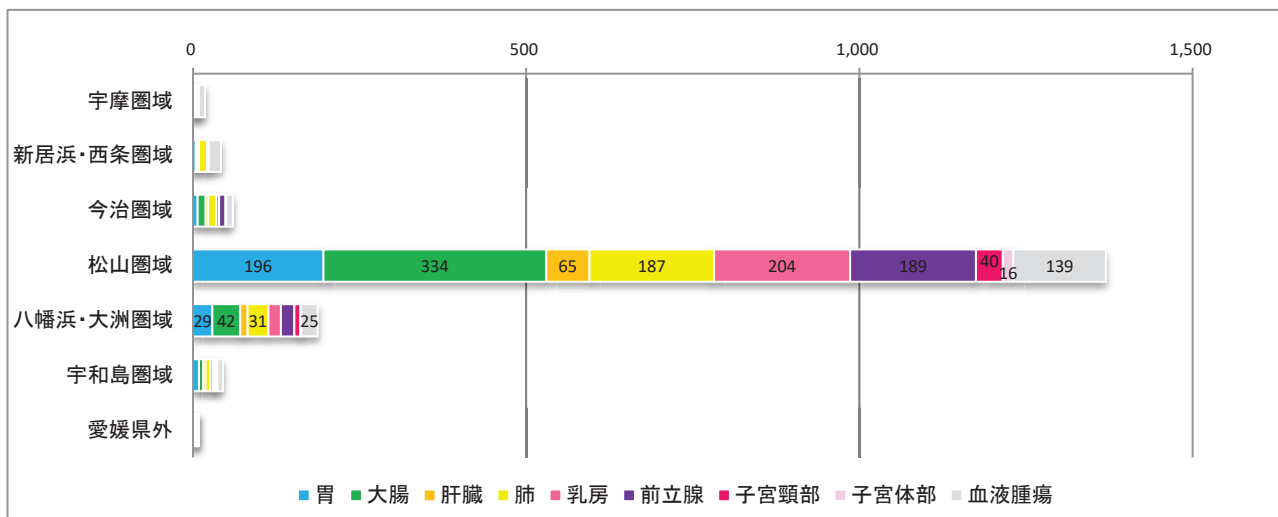


- 宇摩圏域
- 新居浜・西条圏域
- 今治圏域
- 松山圏域
- 八幡浜・大洲圏域
- 宇和島圏域

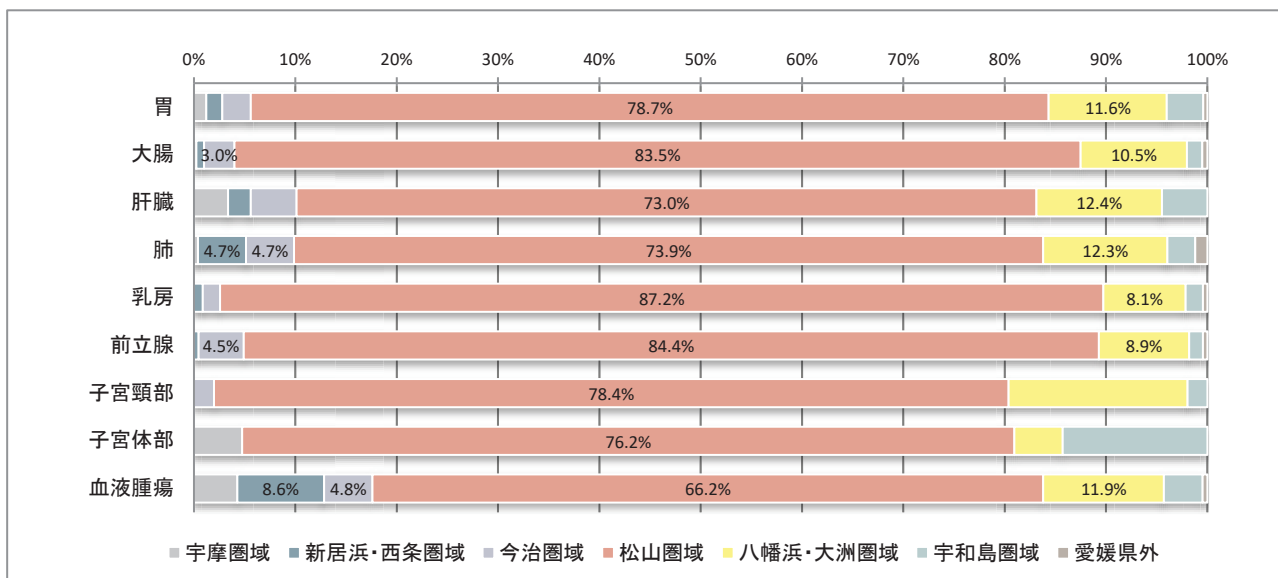
*説明ポイント⑤ 担当医療圏で約9割を占める。
*説明ポイント⑥ 「八幡浜・大洲圏域」からの来院は減少傾向である。

3-2. 診断時住所(医療圏域)別部位別の登録数

医療圏	胃	大腸	肝臓	肺	乳房	前立腺	子宮頸部	子宮体部	血液腫瘍
	件数	件数	件数	件数	件数	件数	件数	件数	件数
宇摩圏域	(1~3)	(1~3)	(1~3)	(1~3)	0	0	0	(1~3)	(7~9)
新居浜・西条圏域	(4~6)	(1~3)	(1~3)	12	(1~3)	(1~3)	0	0	18
今治圏域	(7~9)	12	(4~6)	12	(4~6)	10	(1~3)	0	10
松山圏域	196	334	65	187	204	189	40	16	139
八幡浜・大洲圏域	29	42	11	31	19	20	(7~9)	(1~3)	25
宇和島圏域	(7~9)	(4~6)	(4~6)	(7~9)	(4~6)	(1~3)	(1~3)	(1~3)	(7~9)
愛媛県外	(1~3)	(1~3)	0	(1~3)	(1~3)	(1~3)	0	0	(1~3)
部位別合計	249	400	89	253	234	224	51	21	210
部位別の登録数に占める 担当医療圏の登録割合 (担当医療圏登録数/登録数)	90.4%	94.0%	85.4%	86.2%	95.3%	93.3%	96.1%	81.0%	78.1%



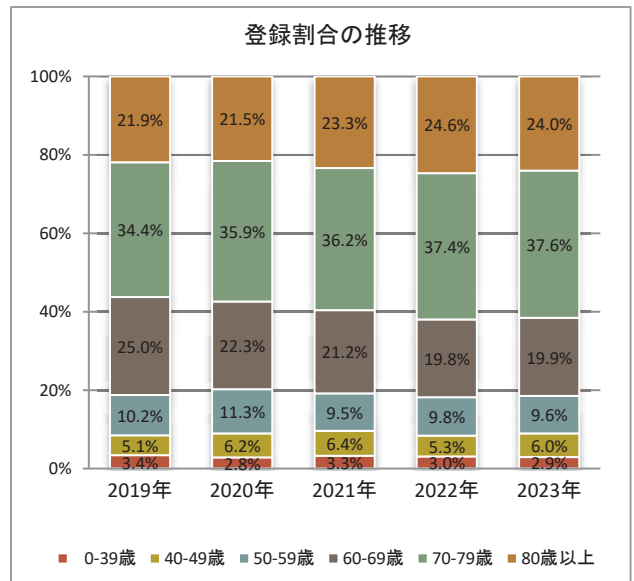
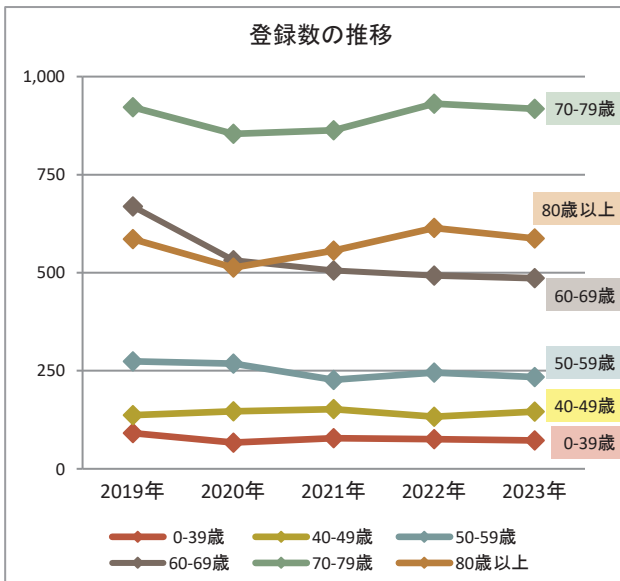
3-3. 部位別医療圏域別の登録割合



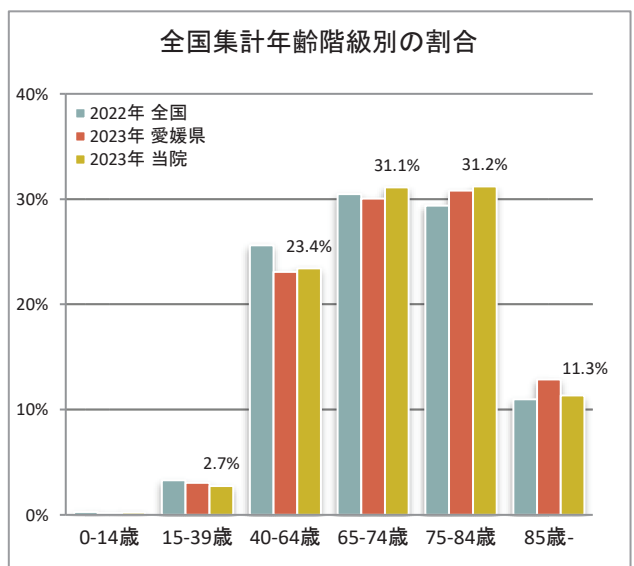
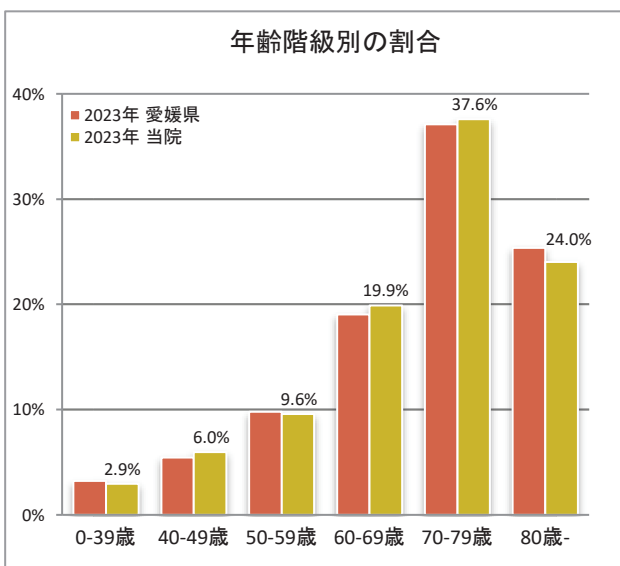
4. 年齢の割合

4-1. 年齢階級別登録数の年次推移

診断年	2019年		2020年		2021年		2022年		2023年	
	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
0-39歳	91	(3.4%)	67	(2.8%)	78	(3.3%)	76	(3.0%)	72	(2.9%)
40-49歳	137	(5.1%)	147	(6.2%)	152	(6.4%)	133	(5.3%)	146	(6.0%)
50-59歳	274	(10.2%)	268	(11.3%)	227	(9.5%)	245	(9.8%)	234	(9.6%)
60-69歳	669	(25.0%)	532	(22.3%)	506	(21.2%)	493	(19.8%)	486	(19.9%)
70-79歳	922	(34.4%)	854	(35.9%)	863	(36.2%)	931	(37.4%)	918	(37.6%)
80歳-	586	(21.9%)	513	(21.5%)	556	(23.3%)	614	(24.6%)	587	(24.0%)



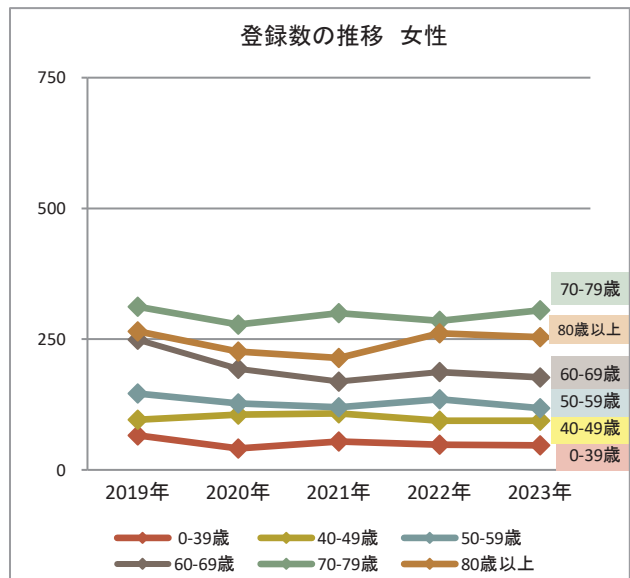
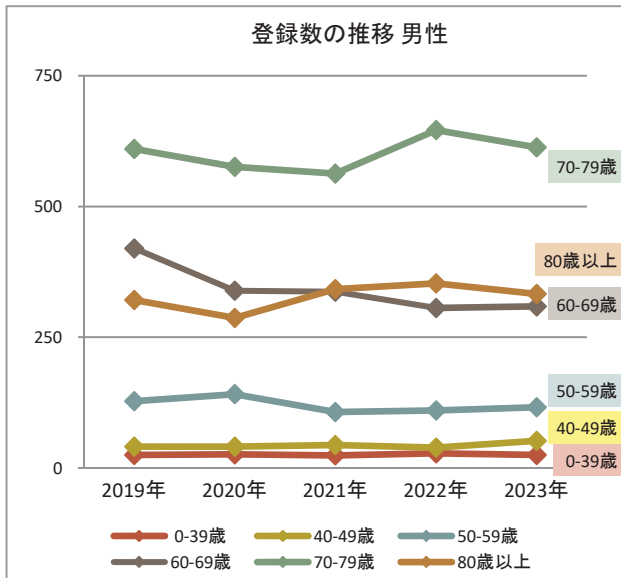
4-2. 年齢階級別登録割合 愛媛県全体・全国値との比較



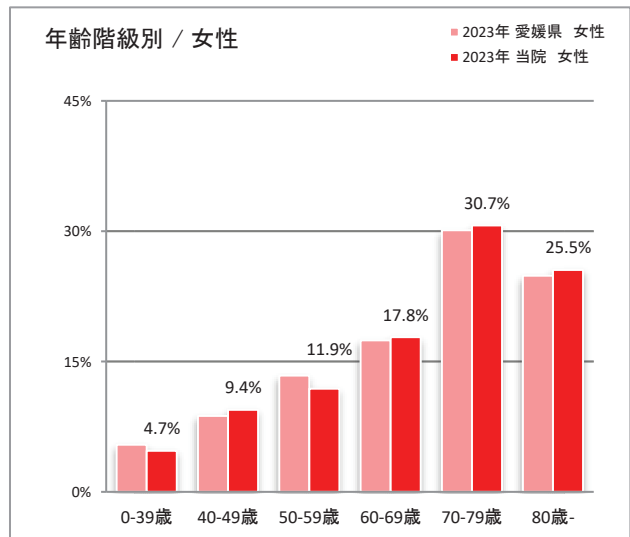
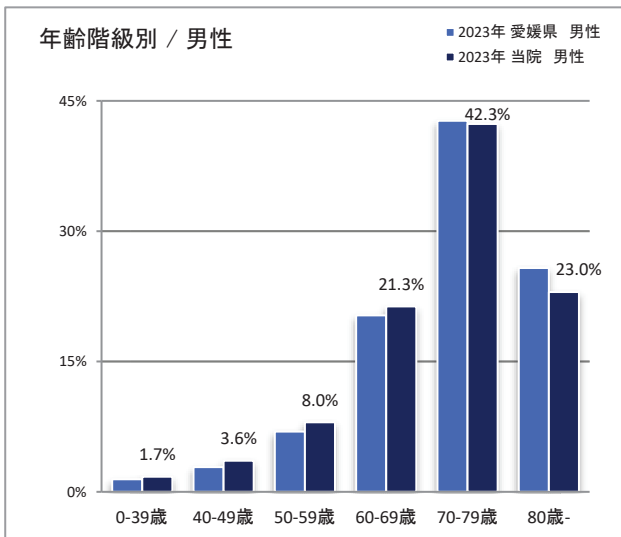
*説明ポイント⑦ 男性は70歳代・80歳以上の登録件数が減少した。
 *説明ポイント⑧ 女性は70歳代の登録件数が増加した。

4-3. 男女別 年齢階級別登録数の年次推移

診断年	2019年		2020年		2021年		2022年		2023年	
	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
男性										
0-39歳	25	(1.6%)	26	(1.8%)	24	(1.7%)	28	(1.9%)	25	(1.7%)
40-49歳	41	(2.7%)	41	(2.9%)	44	(3.1%)	39	(2.6%)	52	(3.6%)
50-59歳	128	(8.3%)	141	(10.0%)	107	(7.6%)	110	(7.4%)	116	(8.0%)
60-69歳	420	(27.2%)	339	(24.0%)	337	(23.8%)	306	(20.6%)	309	(21.3%)
70-79歳	610	(39.5%)	576	(40.9%)	563	(39.7%)	646	(43.6%)	613	(42.3%)
80歳-	321	(20.8%)	287	(20.4%)	342	(24.1%)	353	(23.8%)	333	(23.0%)
女性										
0-39歳	66	(5.8%)	41	(4.2%)	54	(5.6%)	48	(4.8%)	47	(4.7%)
40-49歳	96	(8.5%)	106	(10.9%)	108	(11.2%)	94	(9.3%)	94	(9.4%)
50-59歳	146	(12.9%)	127	(13.1%)	120	(12.4%)	135	(13.4%)	118	(11.9%)
60-69歳	249	(22.0%)	193	(19.9%)	169	(17.5%)	187	(18.5%)	177	(17.8%)
70-79歳	312	(27.5%)	278	(28.6%)	300	(31.1%)	285	(28.2%)	305	(30.7%)
80歳-	265	(23.4%)	226	(23.3%)	214	(22.2%)	261	(25.8%)	254	(25.5%)



4-4. 男女別 年齢階級別登録割合 愛媛県全体との比較

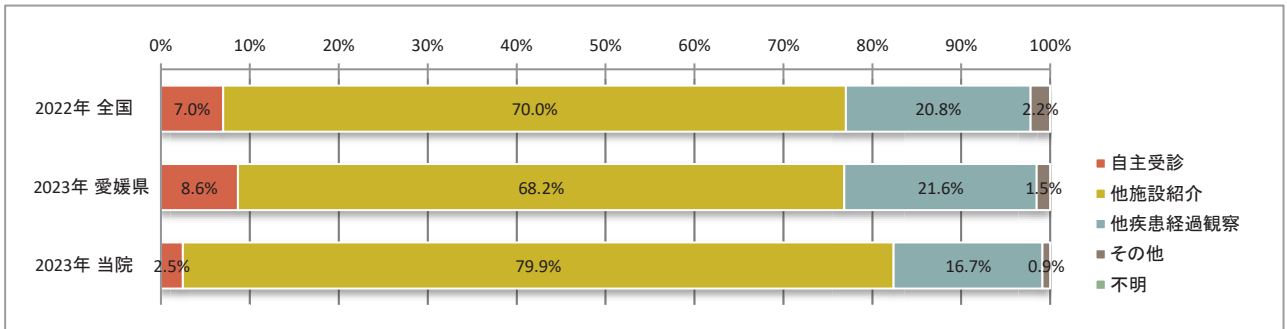


5. 来院経路

5-1. 来院経路

診断年	2021年		2022年		2023年	
	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
自主受診	122	(5.1%)	109	(4.4%)	60	(2.5%)
他施設紹介	1,734	(72.8%)	1,885	(75.6%)	1,953	(79.9%)
他疾患経過観察	508	(21.3%)	473	(19.0%)	409	(16.7%)
その他	18	(0.8%)	25	(1.0%)	21	(0.9%)
不明	0	--	0	--	0	--

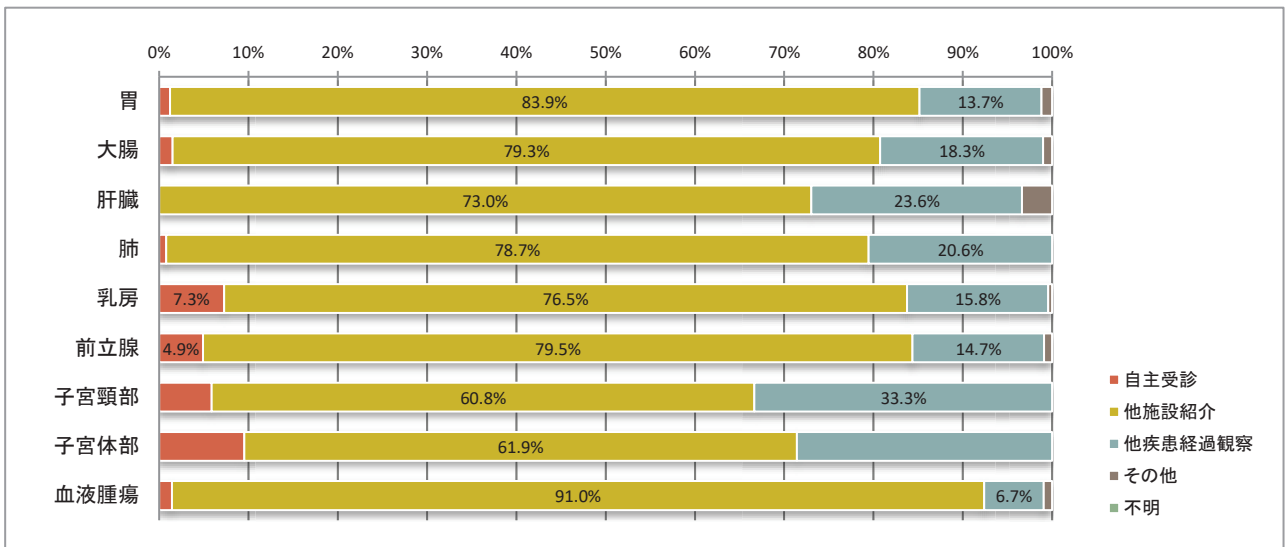
5-2. 来院経路 愛媛県全体・全国値との比較



5-3. 来院経路 部位別

	胃		大腸		肝臓		肺		乳房	
	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
自主受診	(1~3)	--	(4~6)	--	0	--	(1~3)	--	17	(7.3%)
他施設紹介	209	(83.9%)	317	(79.3%)	65	(73.0%)	199	(78.7%)	179	(76.5%)
他疾患経過観察	34	(13.7%)	73	(18.3%)	21	(23.6%)	52	(20.6%)	37	(15.8%)
その他	(1~3)	--	(4~6)	--	(1~3)	--	0	--	(1~3)	--
不明	0	--	0	--	0	--	0	--	0	--

	前立腺		子宮頸部		子宮体部		血液腫瘍	
	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
自主受診	11	(4.9%)	(1~3)	--	(1~3)	--	(1~3)	--
他施設紹介	178	(79.5%)	31	(60.8%)	13	(61.9%)	191	(91.0%)
他疾患経過観察	33	(14.7%)	17	(33.3%)	(4~6)	--	14	(6.7%)
その他	(1~3)	--	0	--	0	--	(1~3)	--
不明	0	--	0	--	0	--	0	--



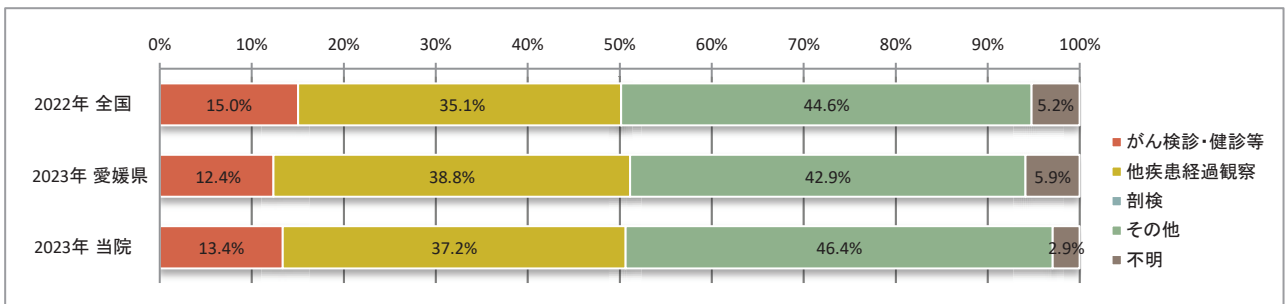
*説明ポイント⑨ 「他施設紹介」の登録件数が増加し、「自主受診」が減少した。

6. 発見経緯

6-1. 発見経緯

診断年	2021年		2022年		2023年	
	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
がん検診・健康診断・人間ドック	261	(11.0%)	301	(12.1%)	327	(13.4%)
他疾患経過観察	1,018	(42.7%)	1,039	(41.7%)	910	(37.2%)
剖検発見	0	--	0	--	0	--
その他	1,041	(43.7%)	1,070	(42.9%)	1,134	(46.4%)
不明	62	(2.6%)	82	(3.3%)	72	(2.9%)

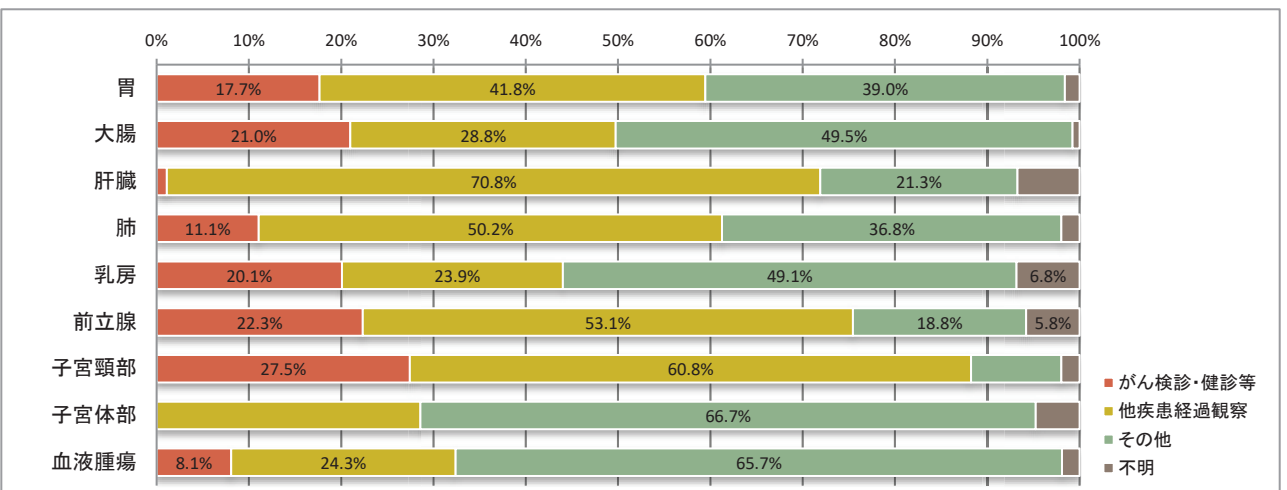
6-2. 発見経緯 愛媛県全体・全国値との比較



6-3. 発見経緯 部位別

	胃		大腸		肝臓		肺		乳房	
	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
がん検診・健康診断・人間ドック	44	(17.7%)	84	(21.0%)	(1~3)	--	28	(11.1%)	47	(20.1%)
他疾患経過観察	104	(41.8%)	115	(28.8%)	63	(70.8%)	127	(50.2%)	56	(23.9%)
剖検発見	0	--	0	--	0	--	0	--	0	--
その他	97	(39.0%)	198	(49.5%)	19	(21.3%)	93	(36.8%)	115	(49.1%)
不明	(4~6)	--	(1~3)	--	(4~6)	--	(4~6)	--	16	(6.8%)

	前立腺		子宮頸部		子宮体部		血液腫瘍	
	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
がん検診・健康診断・人間ドック	50	(22.3%)	14	(27.5%)	0	--	17	(8.1%)
他疾患経過観察	119	(53.1%)	31	(60.8%)	(4~6)	--	51	(24.3%)
剖検発見	0	--	0	--	0	--	0	--
その他	42	(18.8%)	(4~6)	--	14	(66.7%)	138	(65.7%)
不明	13	(5.8%)	(1~3)	--	(1~3)	--	(4~6)	--

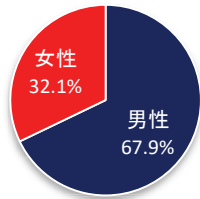


*説明ポイント⑩ 「がん検診・健康診断・人間ドック」の登録件数が増加している。

7-1. 部位別：胃

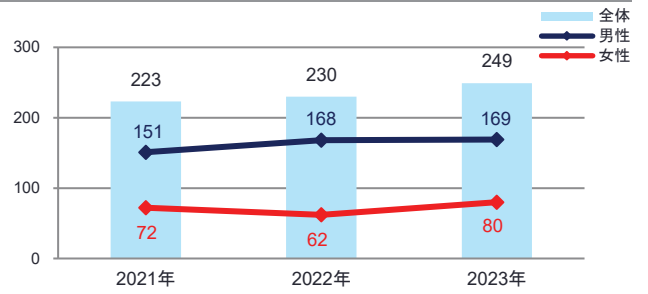
1. 登録数と男女割合

登録数	
全体	249
男性	169
女性	80

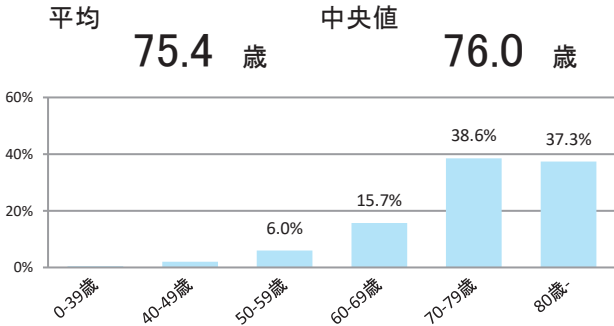


当院全登録数に占める胃がんの割合 **10.2%**

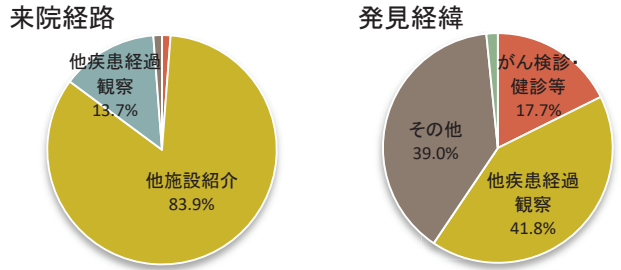
2. 登録数の年次推移



3. 年齢

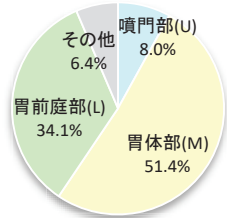


4. 来院経路と発見経緯

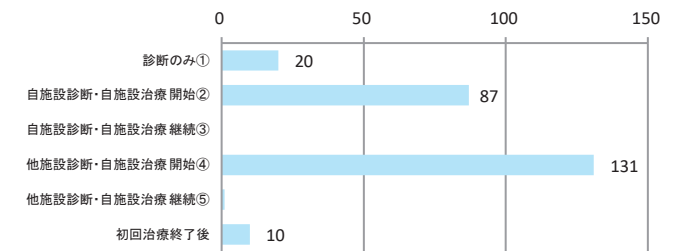


5. 詳細部位別登録数

局在コード	部位名	登録数	局在コード	部位名	登録数
C16.0	噴門	17	C16.5	胃小彎	0
C16.1	胃底部	(1~3)	C16.6	胃大彎	0
C16.2	胃体部	128	C16.8	胃の境界部	0
C16.3	胃前庭部	85	C16.9	胃NOS	16
C16.4	幽門	0			



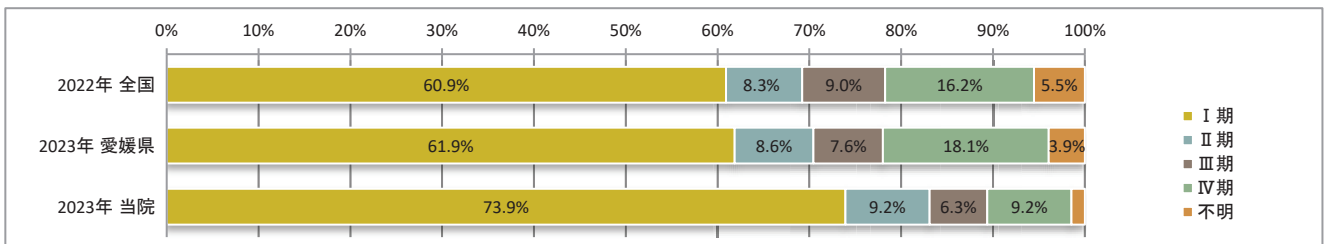
6. 症例区分



区分	登録数	割合
自施設責任症例 (自施設で初回治療が実施された症例) ②+③+④+⑤	219	88.0%
自施設でがんが診断された症例 ①+②+③	107	43.0%

7. UICC TNM 治療前ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

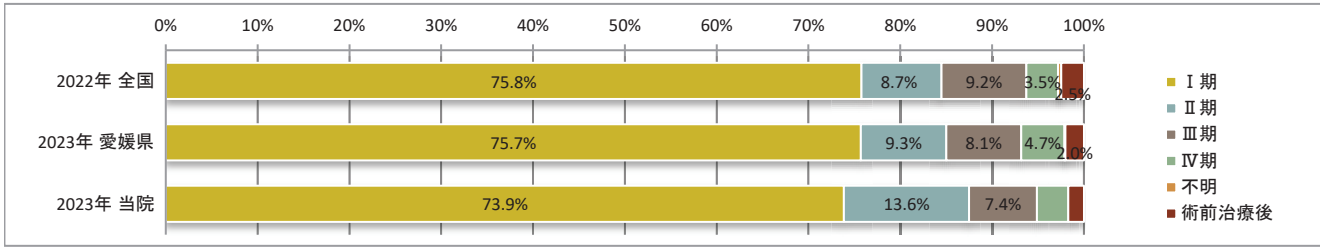
2023年	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	合計
件数		153	19	13	19	(1~3)	207
割合		73.9%	9.2%	6.3%	9.2%	--	



8. UICC TNM 術後病理学的ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

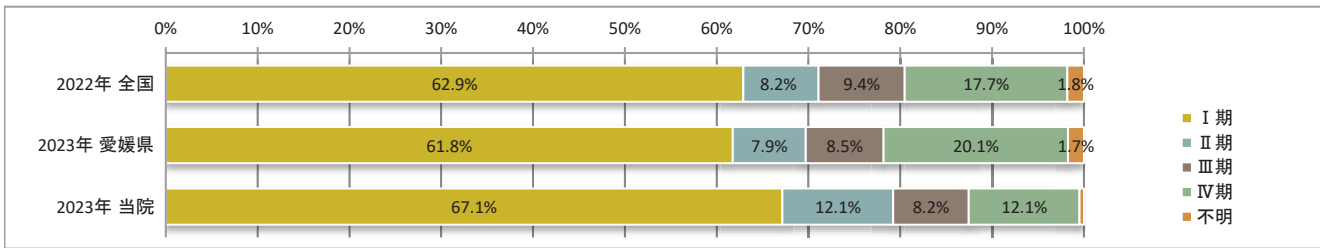
2023年	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	術前治療後
件数		130	24	13	(4~6)	0	(1~3)
割合		73.9%	13.6%	7.4%	--	--	--

	(他)0期	(他)I期	(他)II期	(他)III期	(他)IV期	(他)不明	合計
件数	0	0	0	0	0	0	176
割合	--	--	--	--	--	--	



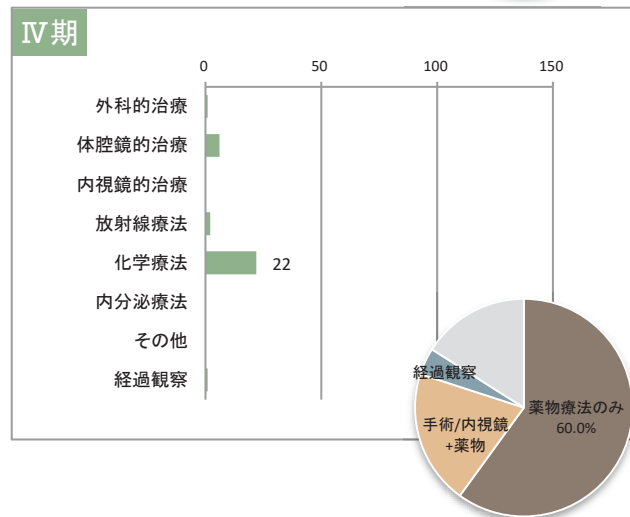
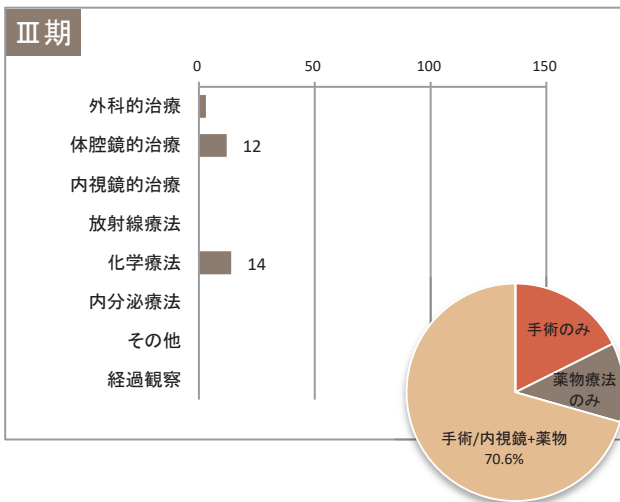
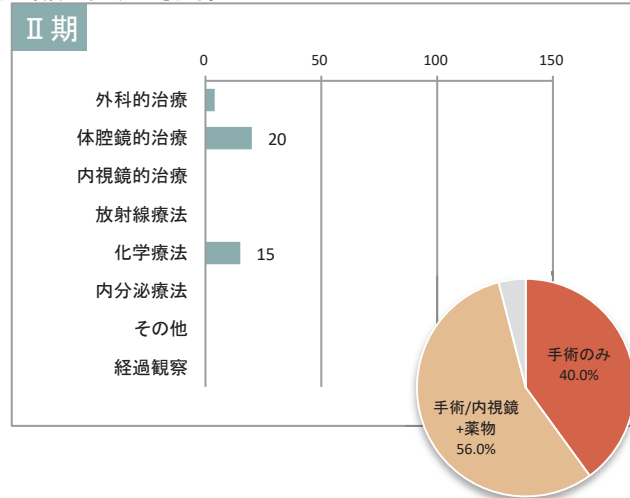
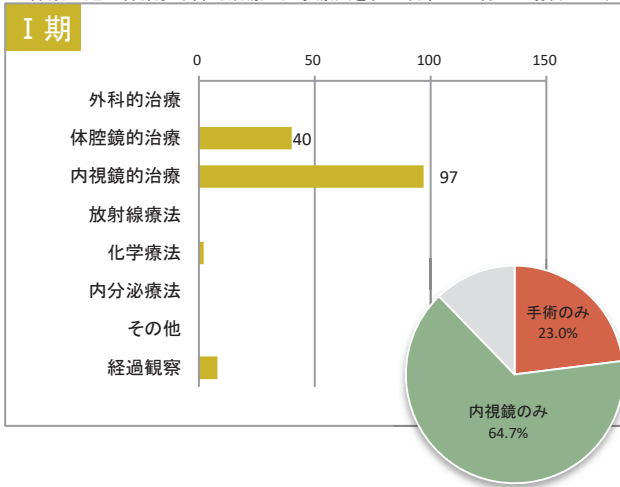
9. UICC TNM 総合ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2023年	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	合計
件数		139	25	17	25	(1~3)	207
割合		67.1%	12.1%	8.2%	12.1%	--	



10. UICC TNM 総合ステージ別 治療の件数 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ、自施設で実施した初回治療のみ>

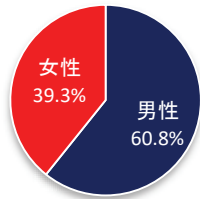
* 件数は延べ件数。外科的治療と化学療法を組み合わせを行った場合には、どちらの項目でもカウントされる。



7-2. 部位別：大腸

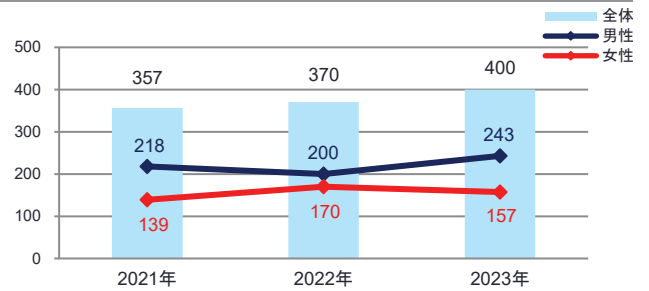
1. 登録数と男女割合

登録数	
全体	400
男性	243
女性	157

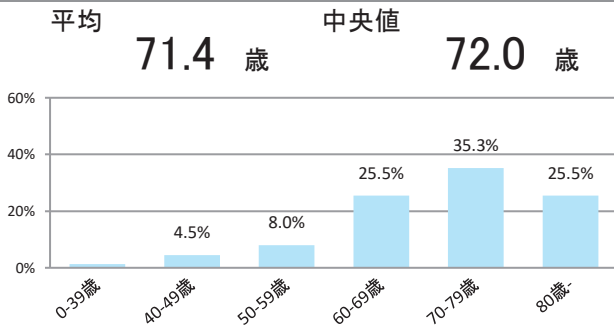


当院全登録数に占める大腸がんの割合 **16.4%**

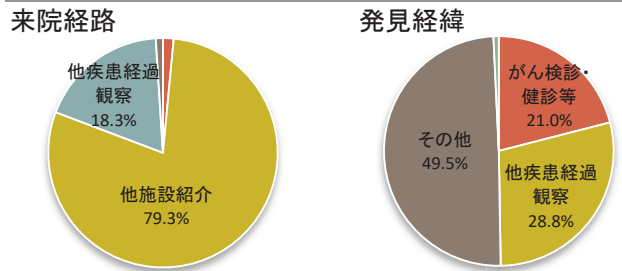
2. 登録数の年次推移



3. 年齢



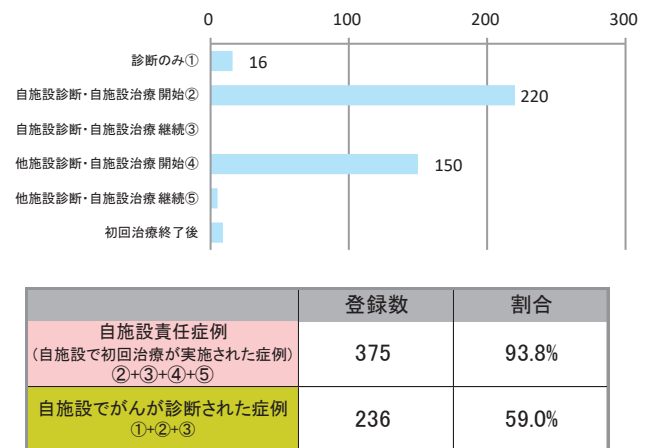
4. 来院経路と発見経緯



5. 詳細部位別登録数

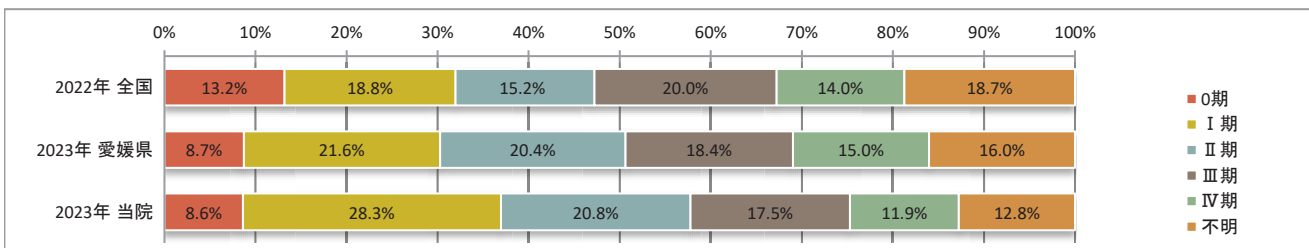
局在コード	部位名	登録数	局在コード	部位名	登録数
C18.0	盲腸	30	C19.9	直腸S状結腸	54
C18.1	虫垂	(7~9)	C20.9	直腸	92
C18.2	上行結腸	67			
C18.3	右結腸曲	0			
C18.4	横行結腸	41			
C18.5	左結腸曲	(1~3)			
C18.6	下行結腸	31			
C18.7	S状結腸	75			
C18.8	境界部病巣	0			
C18.9	詳細部位不明	(1~3)			

6. 症例区分



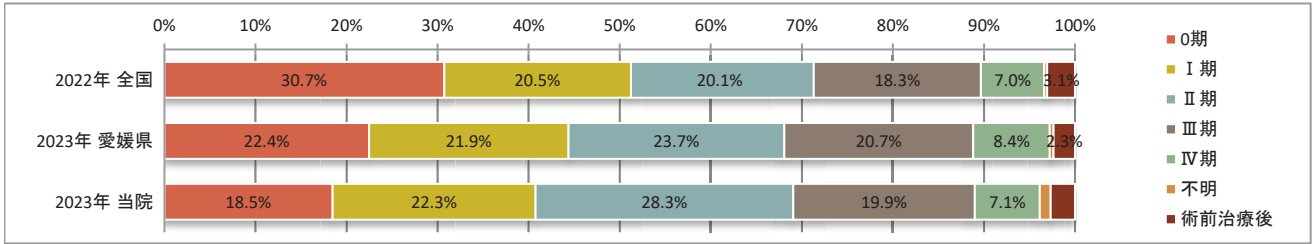
7. UICC TNM 治療前ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2023年	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	合計
件数	31	102	75	63	43	46	360
割合	8.6%	28.3%	20.8%	17.5%	11.9%	12.8%	



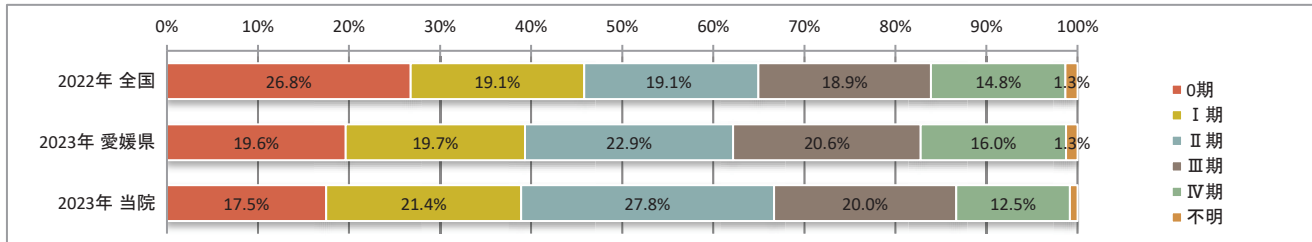
8. UICC TNM 術後病理学的ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2023年	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	術前治療後
件数	62	75	95	67	24	(4~6)	(7~9)
割合	18.5%	22.3%	28.3%	19.9%	7.1%	--	--
件数	0	0	0	0	0	0	合計 336
割合	--	--	--	--	--	--	



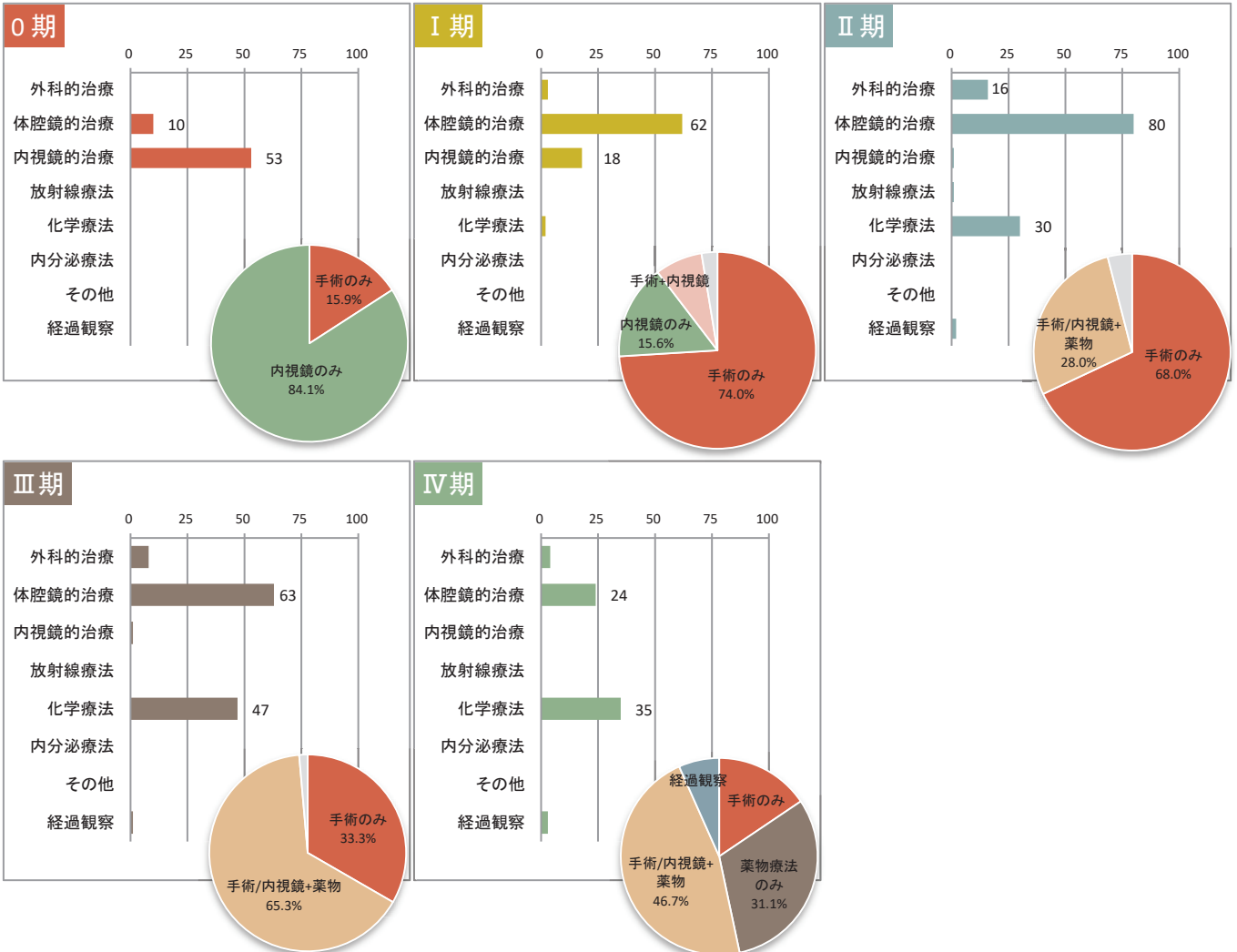
9. UICC TNM 総合ステージ別登録 < 症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ >

2023年	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	合計
件数	63	77	100	72	45	(1~3)	360
割合	17.5%	21.4%	27.8%	20.0%	12.5%	--	



10. UICC TNM 総合ステージ別 治療の件数 < 症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ、自施設で実施した初回治療のみ >

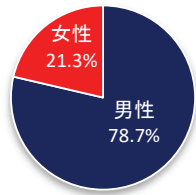
* 件数は延べ件数。外科的治療と化学療法を組み合わせを行った場合には、どちらの項目でもカウントされる。



7-3. 部位別：肝臓

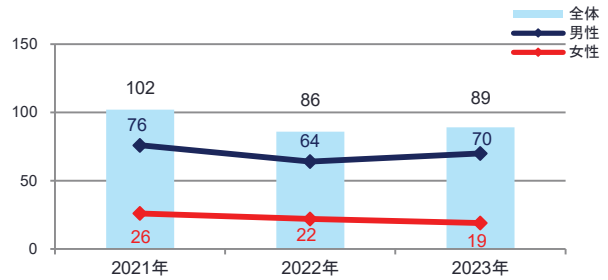
1. 登録数と男女割合

登録数	
全体	89
男性	70
女性	19

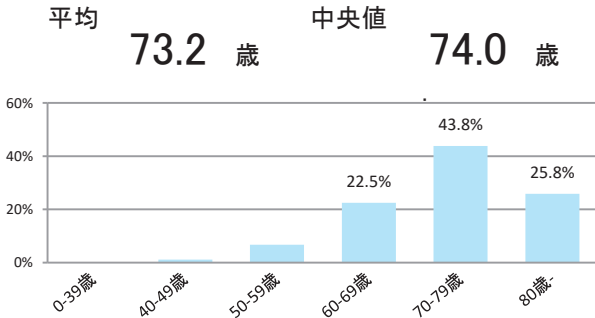


当院全登録数に占める肝臓がんの割合 **3.6%**

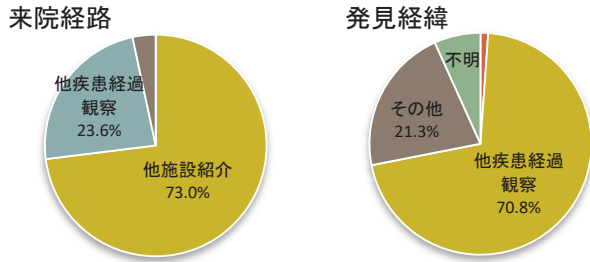
2. 登録数の年次推移



3. 年齢



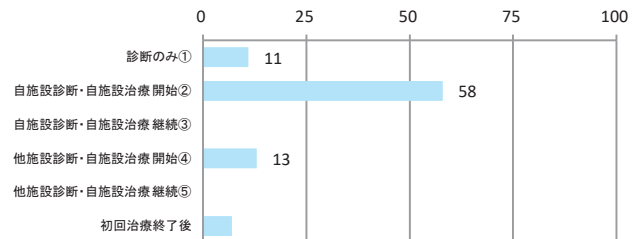
4. 来院経路と発見経緯



5. 詳細部位別登録数

局在コード	部位名	登録数
C220	肝	72
C221	肝内胆管	17

6. 症例区分



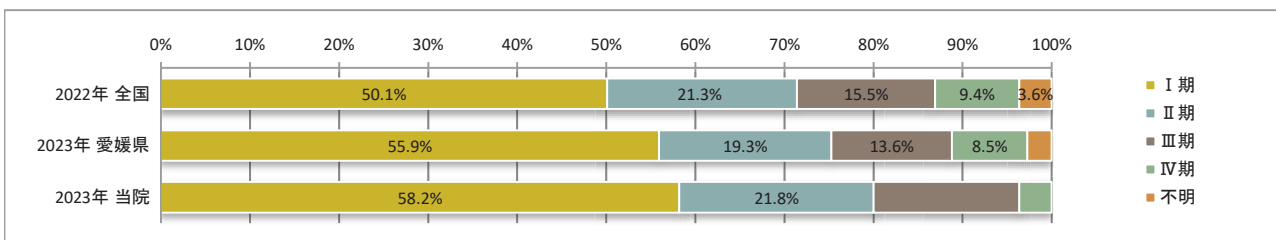
	登録数	割合
自施設責任症例 (自施設で初回治療が実施された症例) ②+③+④+⑤	71	79.8%
自施設でがんが診断された症例 ①+②+③	69	77.5%

7. 病期分類対象の癌腫別登録数

局在コード	組織分類	登録数
C220	肝細胞癌	72
C221	肝内胆管癌	17

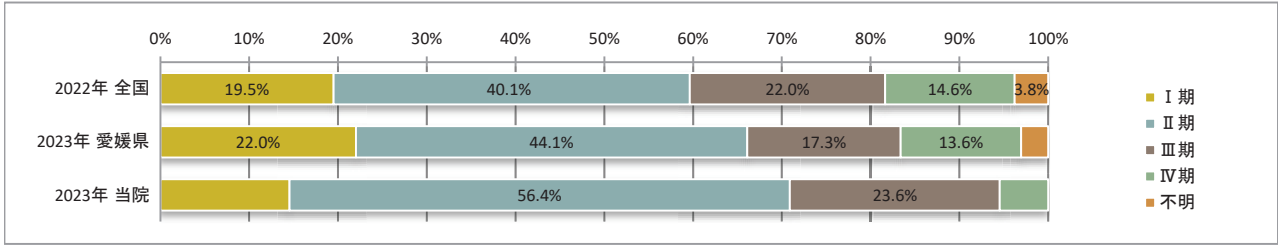
8. UICC TNM 肝細胞癌の治療前ステージ別登録 < 症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ >

2023年	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	合計
件数		32	12	(7~9)	(1~3)	0	55
割合		58.2%	21.8%	--	--	--	



9. 取扱い規約 肝細胞癌の治療前ステージ別登録 < 症例区分20~31(初回治療実施症例)、病期分類対象のみ >

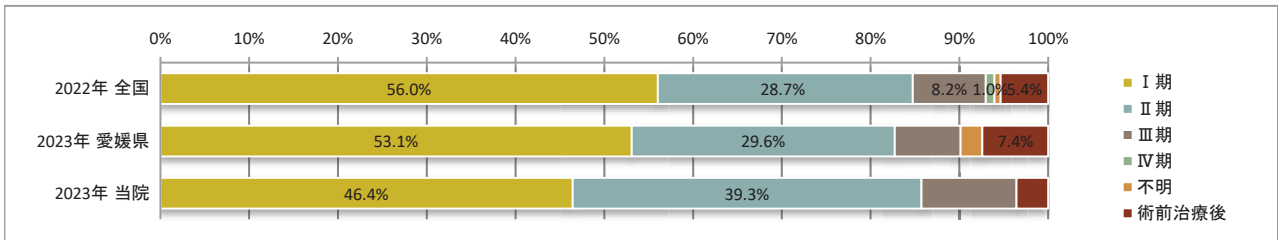
2023年	I期	II期	III期	IV期	不明	合計
件数	(7~9)	31	13	(1~3)	0	55
割合	--	56.4%	23.6%	--	--	



10. UICC TNM 肝細胞癌の術後病理学的ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

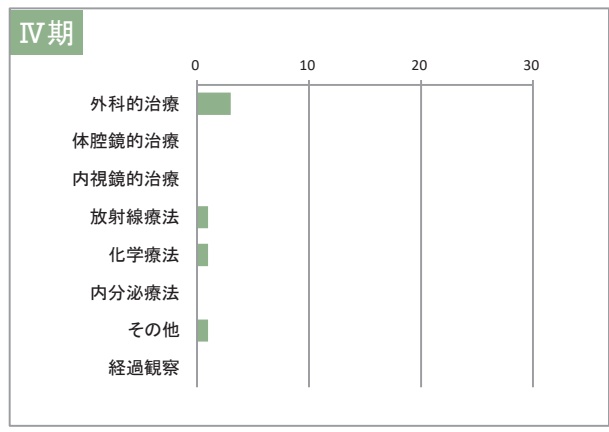
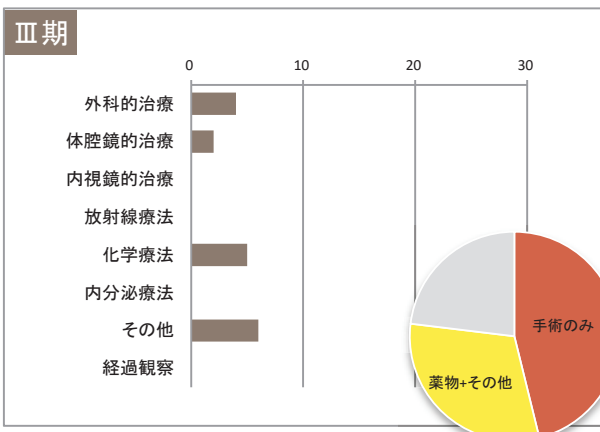
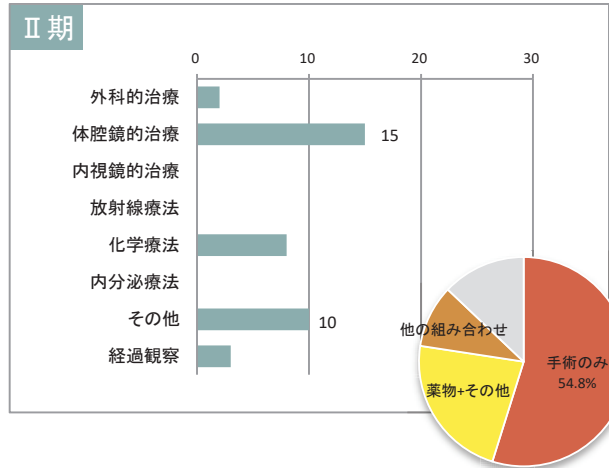
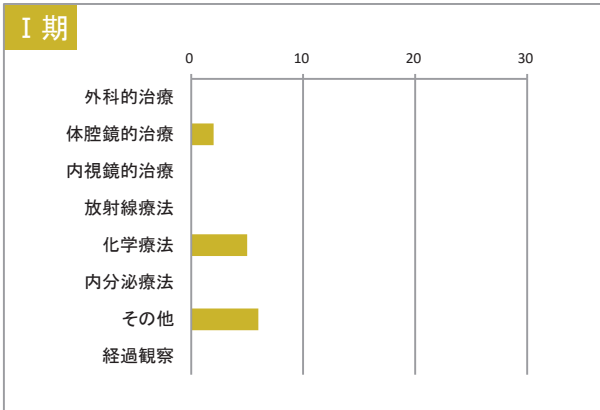
2023年	I期	II期	III期	IV期	不明	術前治療後
件数	13	11	(1~3)	0	0	(1~3)
割合	46.4%	39.3%	--	--	--	--

	(他)I期	(他)II期	(他)III期	(他)IV期	(他)不明	合計
件数	0	0	0	0	0	28
割合	--	--	--	--	--	



11. 取扱い規約 肝細胞癌の治療前ステージ別 治療の件数 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ、自施設で実施した初回治療のみ>

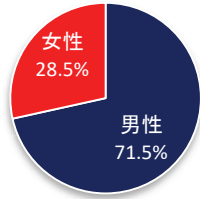
* 件数は延べ件数。外科的治療と化学療法を組み合わせを行った場合には、どちらの項目でもカウントされる。



7-4. 部位別:肺

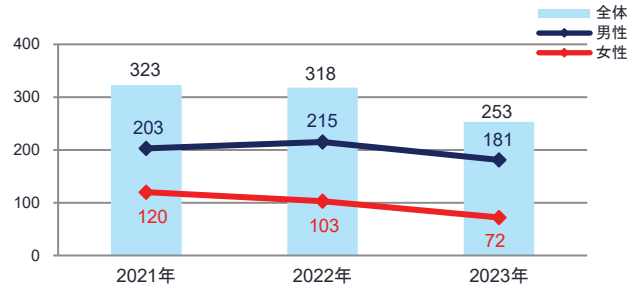
1. 登録数と男女割合

登録数	
全体	253
男性	181
女性	72

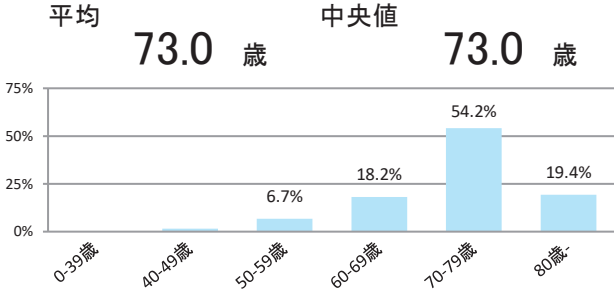


当院全登録数に占める肺がんの割合 **10.4%**

2. 登録数の年次推移

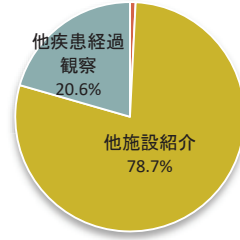


3. 年齢

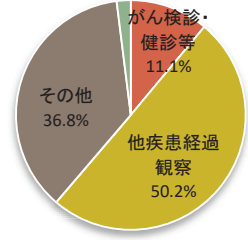


4. 来院経路と発見経緯

来院経路

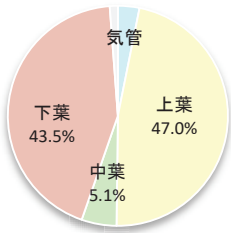


発見経緯

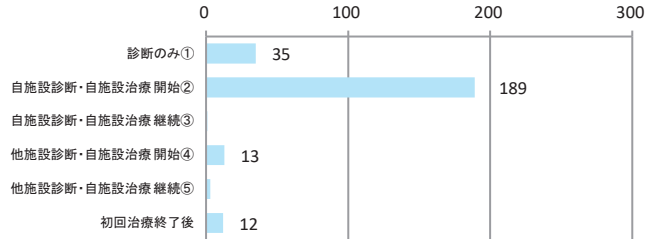


5. 詳細部位別登録数

局在コード	部位名	登録数
C339	気管	0
C340	主気管支	(7~9)
C341	上葉・肺尖部	119
C342	中葉	13
C343	下葉	110
C348	肺の境界部病巣	0
C349	肺NOS	(1~3)



6. 症例区分



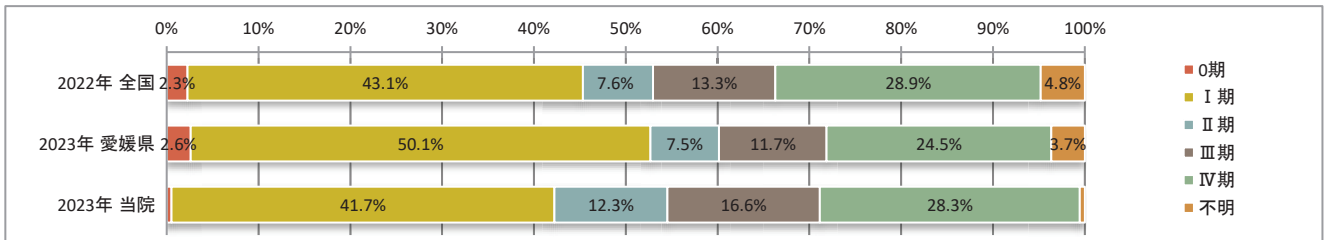
区分	登録数	割合
自施設責任症例 (自施設で初回治療が実施された症例) ②+③+④+⑤	206	81.4%
自施設でがんが診断された症例 ①+②+③	225	88.9%

7. 病期分類対象の癌腫別登録数

組織分類	登録数
非小細胞癌	228
小細胞癌	25

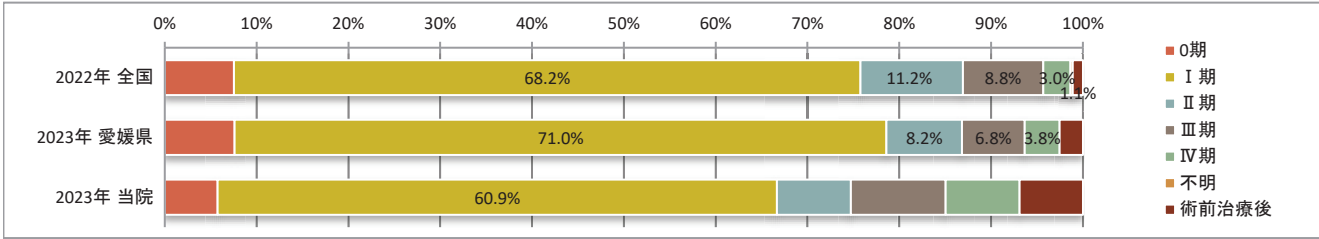
8. UICC TNM 非小細胞癌の治療前ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2023年	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	合計
件数	(1~3)	78	23	31	53	(1~3)	187
割合	--	41.7%	12.3%	16.6%	28.3%	--	



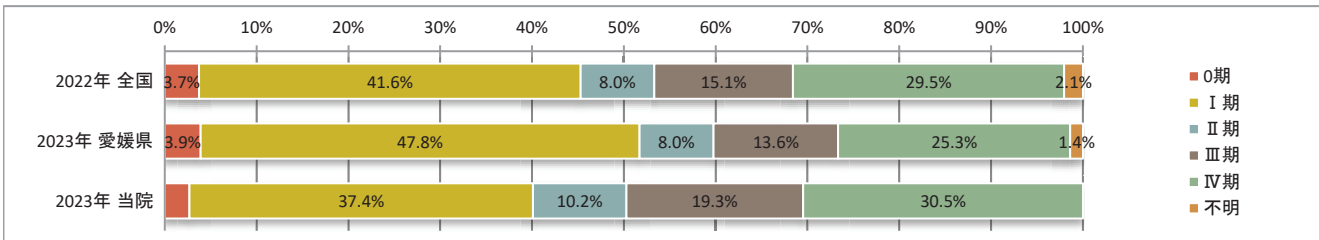
9. UICC TNM 非小細胞癌の術後病理学的ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2023年	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	術前治療後
件数	(4~6)	53	(7~9)	(7~9)	(7~9)	0	(4~6)
割合	--	60.9%	--	--	--	--	--
件数	(他)0期	(他)I期	(他)II期	(他)III期	(他)IV期	(他)不明	合計
割合	0	0	0	0	0	0	87



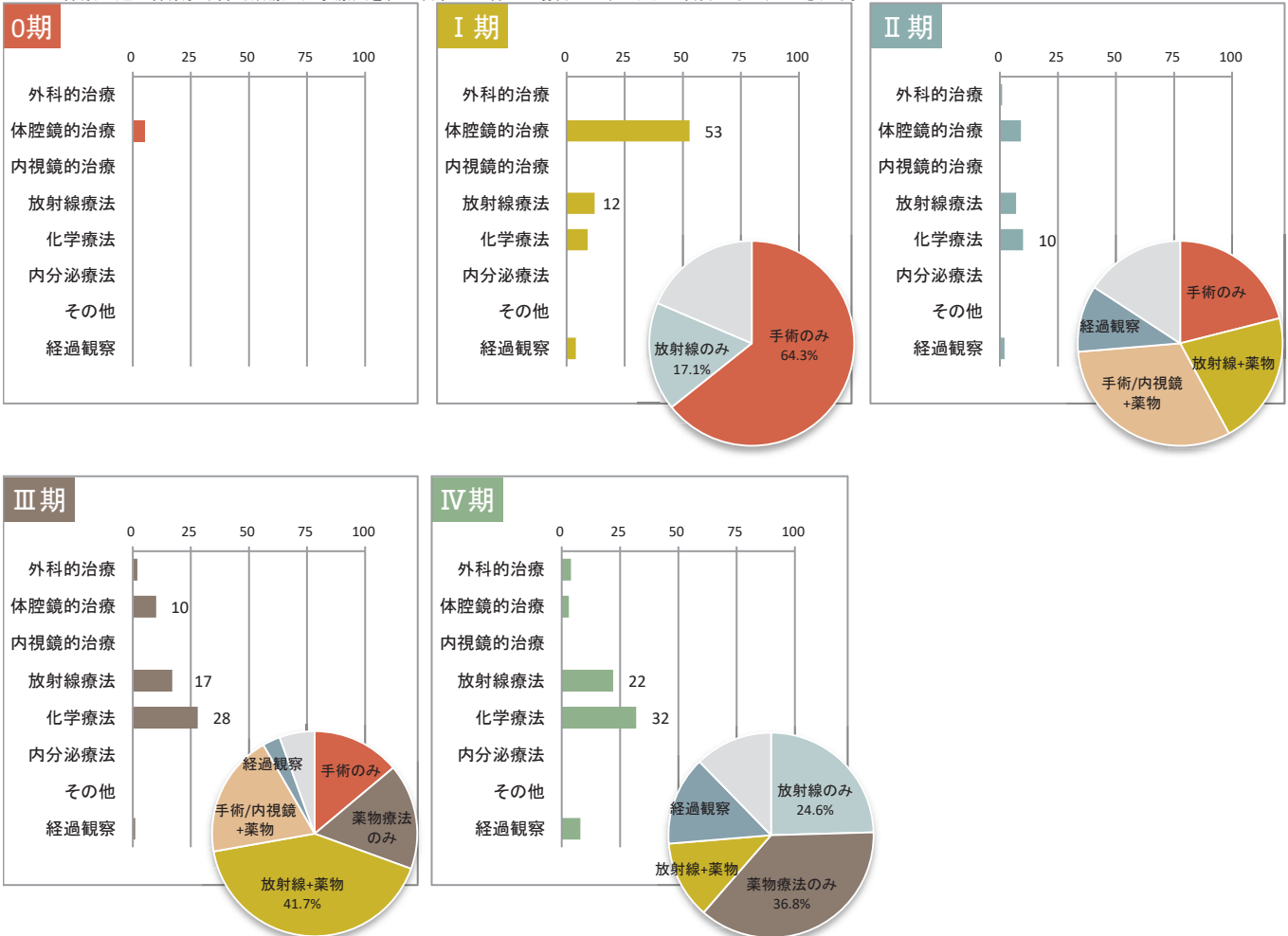
10. UICC TNM 非小細胞癌の総合ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2023年	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	合計
件数	(4~6)	70	19	36	57	0	187
割合	--	37.4%	10.2%	19.3%	30.5%	--	



11. UICC TNM 非小細胞癌の総合ステージ別 治療の件数 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ、自施設で実施した初回治療のみ>

* 件数は延べ件数。外科的治療と化学療法を組み合わせを行った場合には、どちらの項目でもカウントされる。



7-5. 部位別：乳房

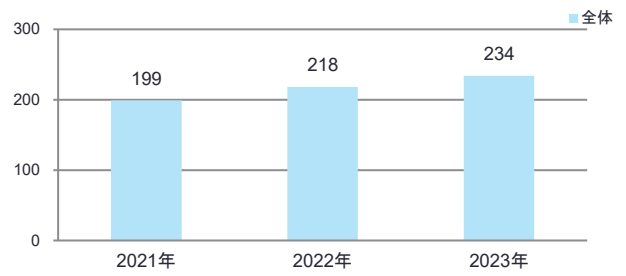
1. 登録数と男女割合

登録数	
全体	234
男性	(1~3)
女性	233

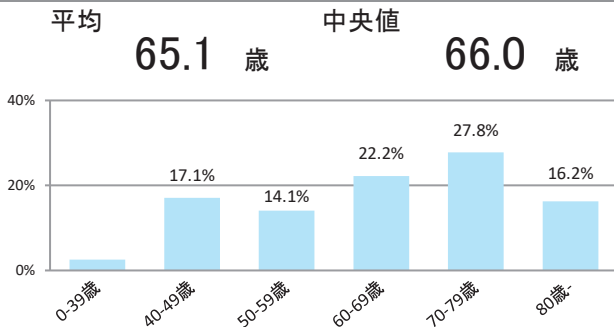


当院全登録数に占める乳がんの割合 **9.6%**

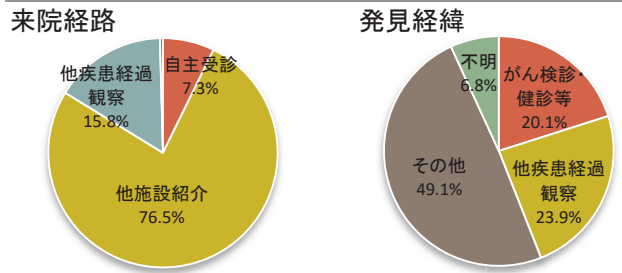
2. 登録数の年次推移



3. 年齢

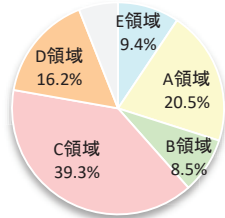


4. 来院経路と発見経緯

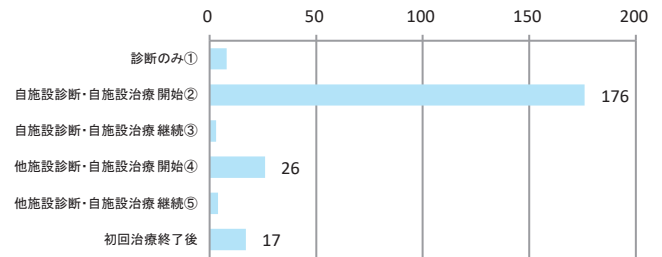


5. 詳細部位別登録数

局在コード	部位名	登録数
C500	E'(乳頭部)領域	0
C501	E(乳輪部)領域	22
C502	A領域	48
C503	B領域	20
C504	C領域	92
C505	D領域	38
C506	C'領域	(1~3)
C508	境界部病巣	0
C509	乳房NOS	13



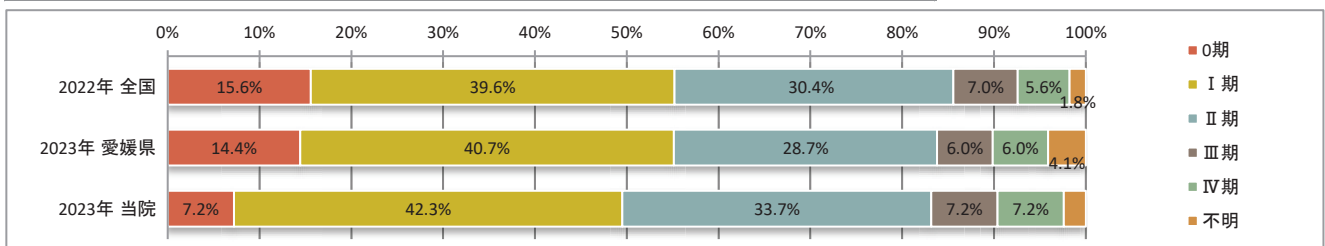
6. 症例区分



	登録数	割合
自施設責任症例 (自施設で初回治療が実施された症例) ②+③+④+⑤	209	89.3%
自施設でがんが診断された症例 ①+②+③	187	79.9%

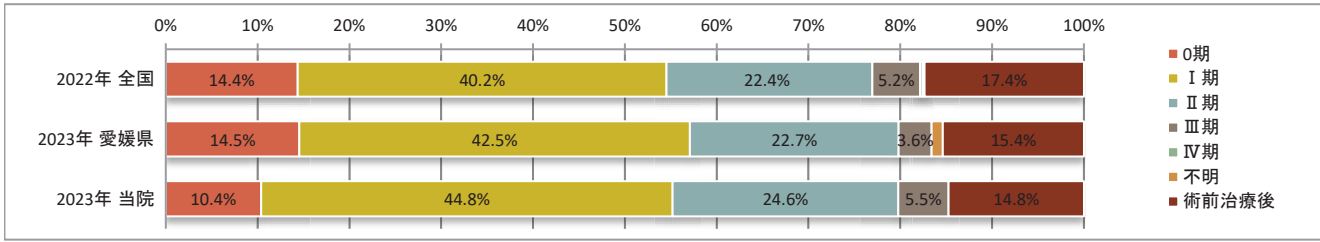
7. UICC TNM 治療前ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2023年	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	合計
件数	15	88	70	15	15	(4~6)	208
割合	7.2%	42.3%	33.7%	7.2%	7.2%	--	



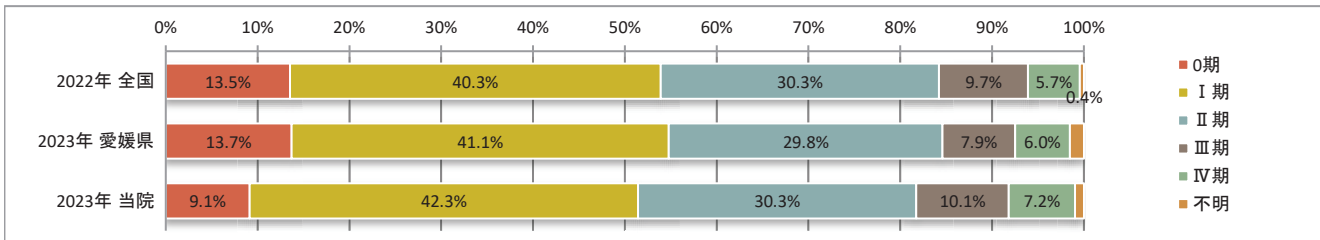
8. UICC TNM 術後病理学的ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2023年	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	術前治療後
件数	18	79	44	10	0	0	27
割合	9.8%	43.2%	24.0%	5.5%	--	--	14.8%
件数	(他)0期 (1~3)	(他)I期 (1~3)	(他)II期 (1~3)	(他)III期 0	(他)IV期 0	(他)不明 0	合計 183
割合	--	--	--	--	--	--	



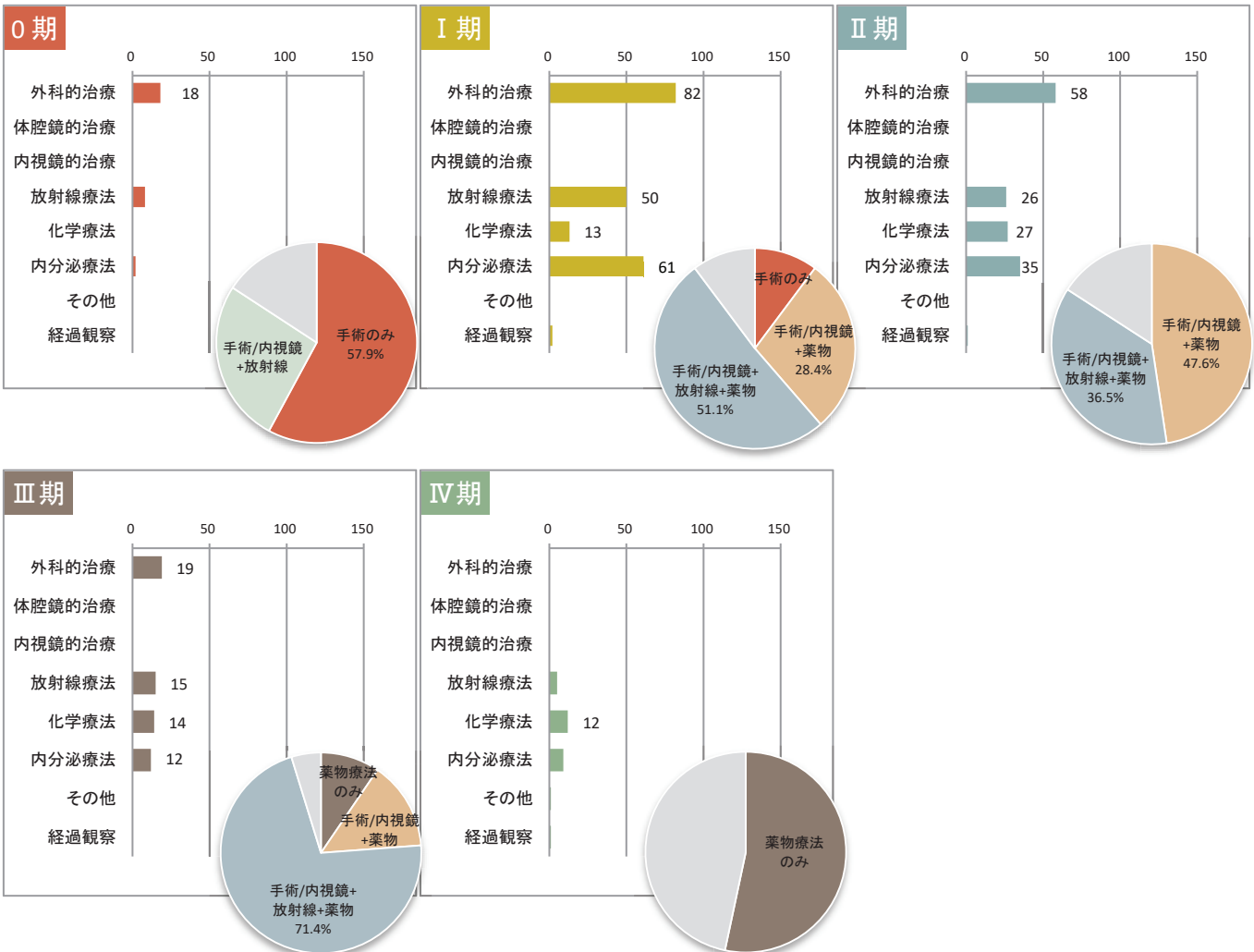
9. UICC TNM 総合ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2023年	0期	I期	Ⅱ期	Ⅲ期	Ⅳ期	不明	合計
件数	19	88	63	21	15	(1~3)	208
割合	9.1%	42.3%	30.3%	10.1%	7.2%	--	



10. UICC TNM 総合ステージ別 治療の件数 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ、自施設で実施した初回治療のみ>

* 件数は延べ件数。外科的治療と化学療法を組み合わせを行った場合には、どちらの項目でもカウントされる。



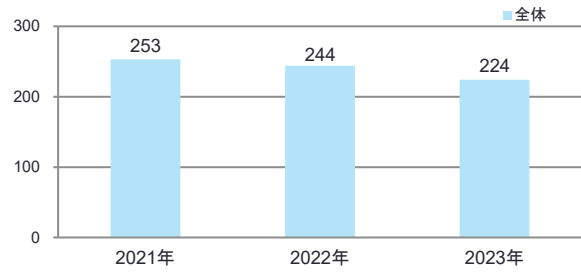
7-6. 部位別：前立腺

1. 登録数と男女割合

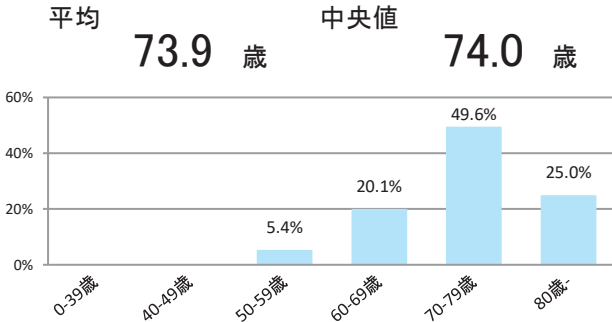
登録数	
全体	224

当院全登録数に占める前立腺がんの割合 **9.2%**

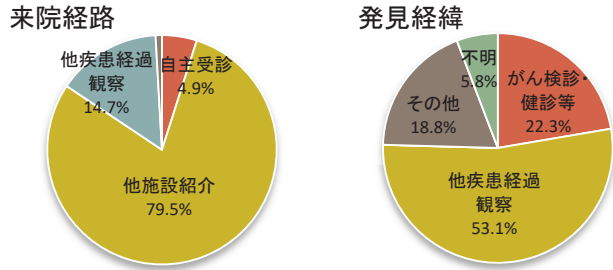
2. 登録数の年次推移



3. 年齢



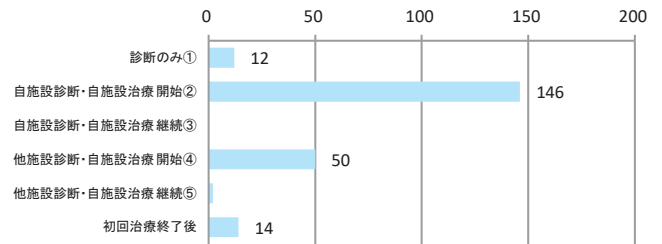
4. 来院経路と発見経緯



5. 詳細部位別登録数

局在コード	部位名	登録数
C61.9	前立腺	224

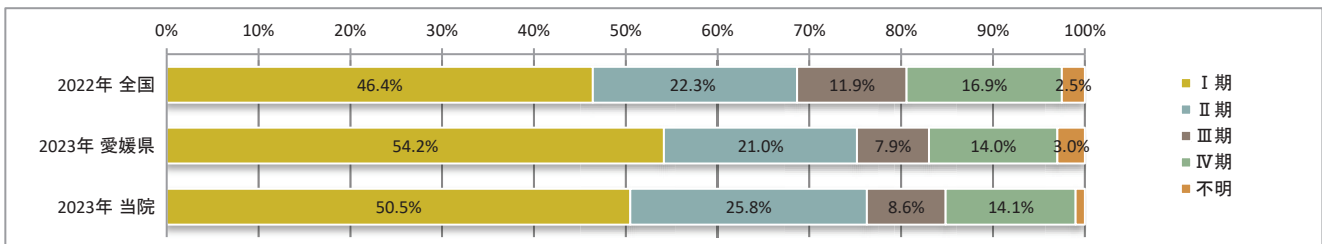
6. 症例区分



	登録数	割合
自施設責任症例 (自施設で初回治療が実施された症例) ②+③+④+⑤	198	88.4%
自施設でがんが診断された症例 ①+②+③	158	70.5%

7. UICC TNM 治療前ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

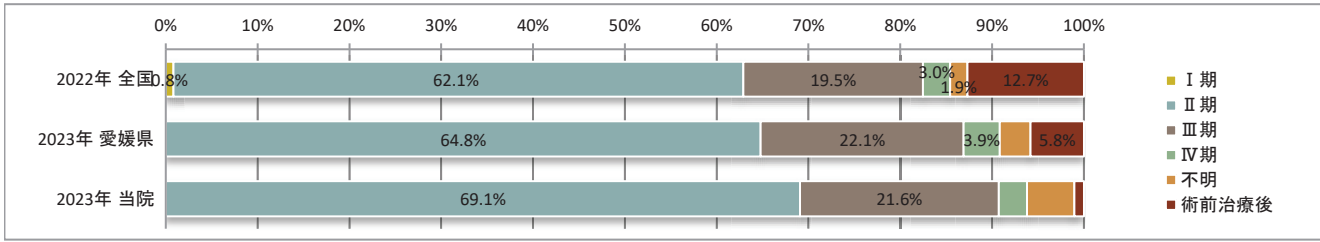
2023年	I 期	II 期	III 期	IV 期	不明	合計
件数	100	51	17	28	(1~3)	198
割合	50.5%	25.8%	8.6%	14.1%	--	



8. UICC TNM 術後病理学的ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

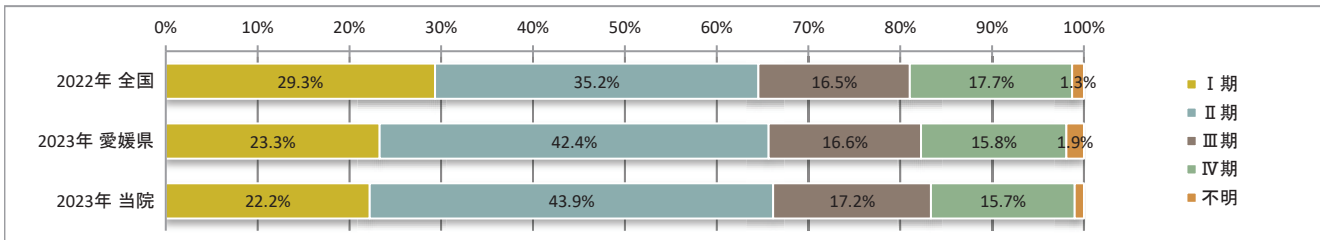
2023年	I 期	II 期	III 期	IV 期	不明	術前治療後
件数	0	67	21	(1~3)	(4~6)	(1~3)
割合	--	69.1%	21.6%	--	--	--

	(他) I 期	(他) II 期	(他) III 期	(他) IV 期	(他) 不明	合計
件数	0	0	0	0	0	97
割合	--	--	--	--	--	



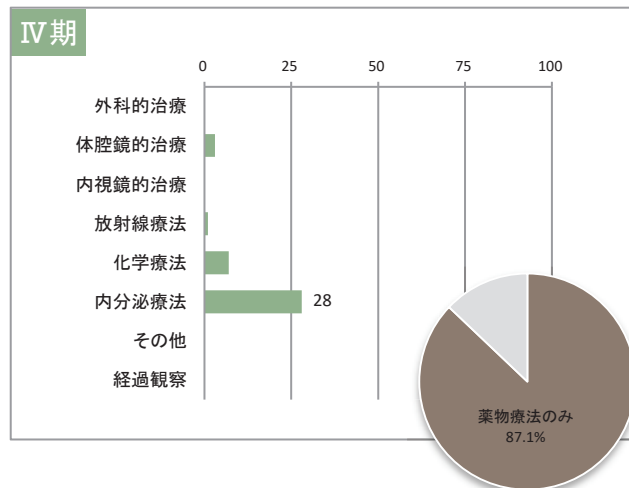
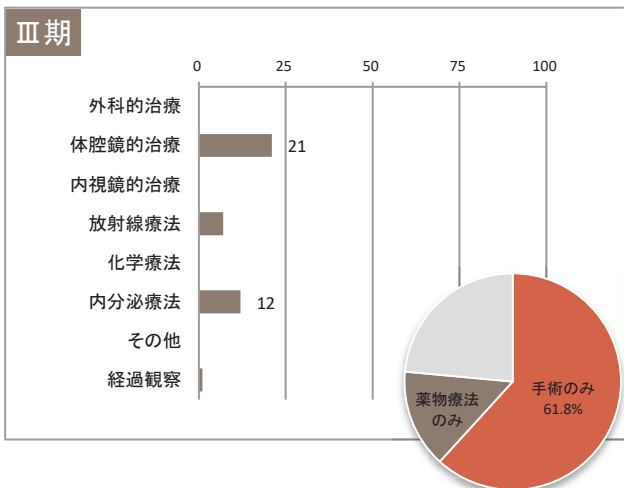
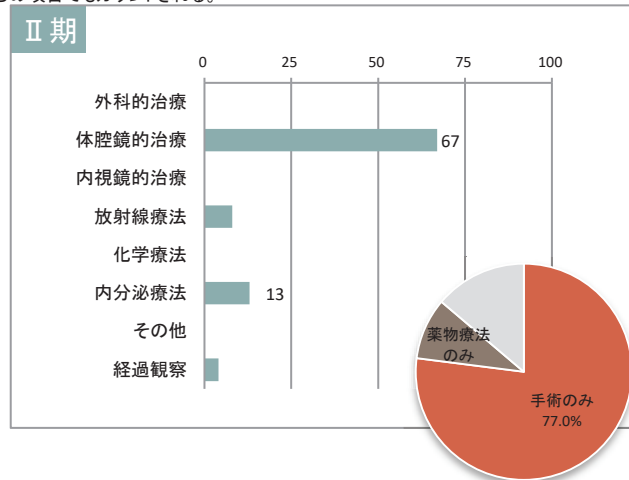
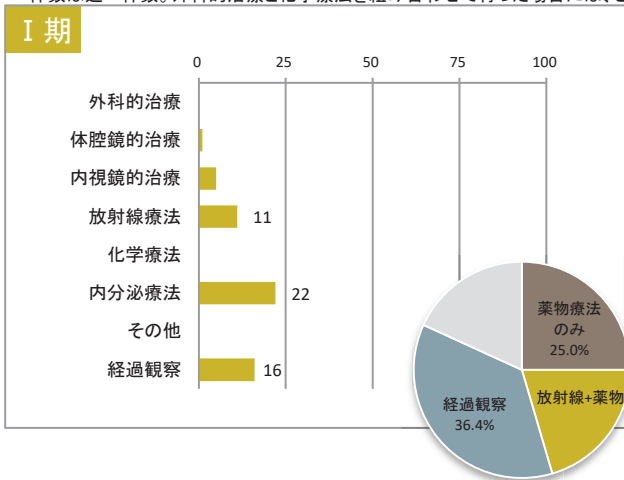
9. UICC TNM 総合ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2023年	I期	II期	III期	IV期	不明	合計
件数	44	87	34	31	(1~3)	198
割合	22.2%	43.9%	17.2%	15.7%	--	



10. UICC TNM 総合ステージ別 治療の件数 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ、自施設で実施した初回治療のみ>

* 件数は延べ件数。外科的治療と化学療法を組み合わせを行った場合には、どちらの項目でもカウントされる。



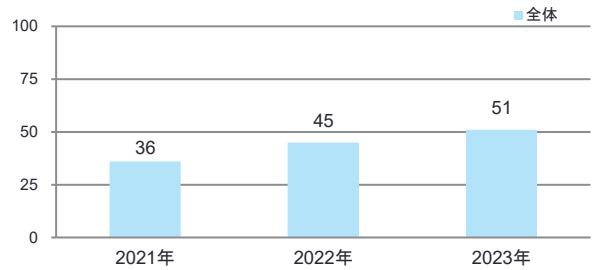
7-7. 部位別：子宮頸部

1. 登録数と男女割合

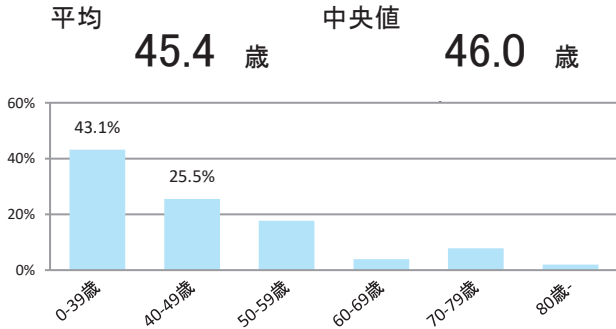
登録数	
全体	51

当院全登録数に占める子宮頸がんの割合 **2.1%**

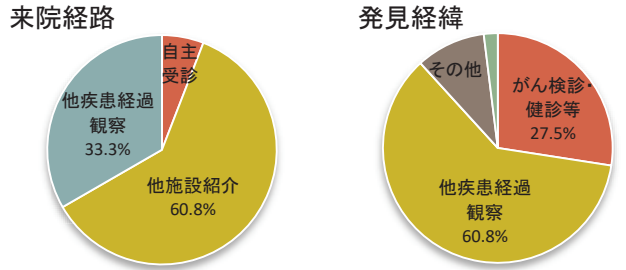
2. 登録数の年次推移



3. 年齢



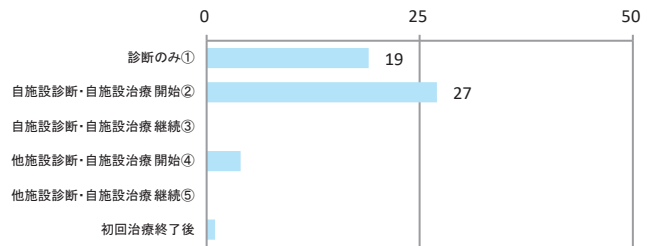
4. 来院経路と発見経緯



5. 詳細部位別登録数

局在コード	部位名	登録数
C530	内頸部	0
C531	外頸部	0
C538	頸部境界部	0
C539	頸部詳細不明	51

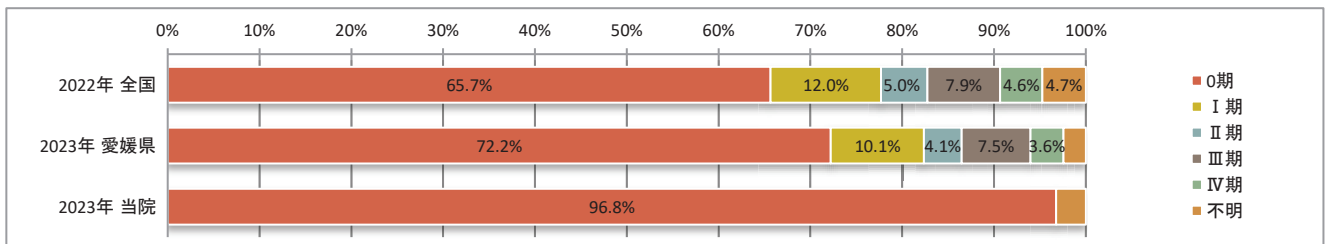
6. 症例区分



区分	登録数	割合
自施設責任症例 (自施設で初回治療が実施された症例) ②+③+④+⑤	31	60.8%
自施設でがんが診断された症例 ①+②+③	46	90.2%

7. UICC TNM 治療前ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

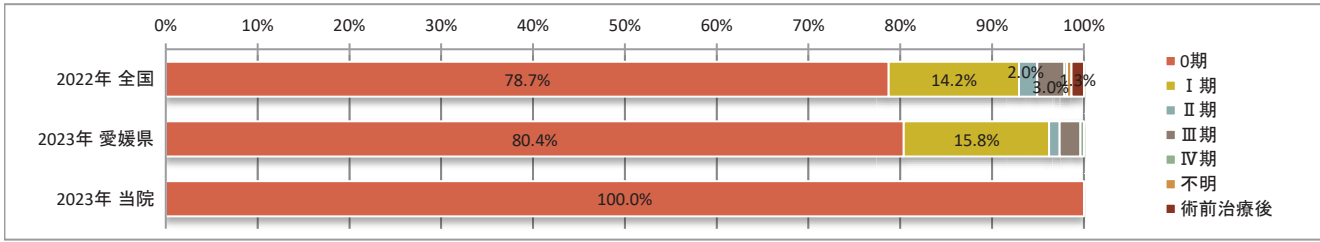
2023年	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	合計
件数	30	0	0	0	0	(1~3)	31
割合	96.8%	--	--	--	--	--	



8. UICC TNM 術後病理学的ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

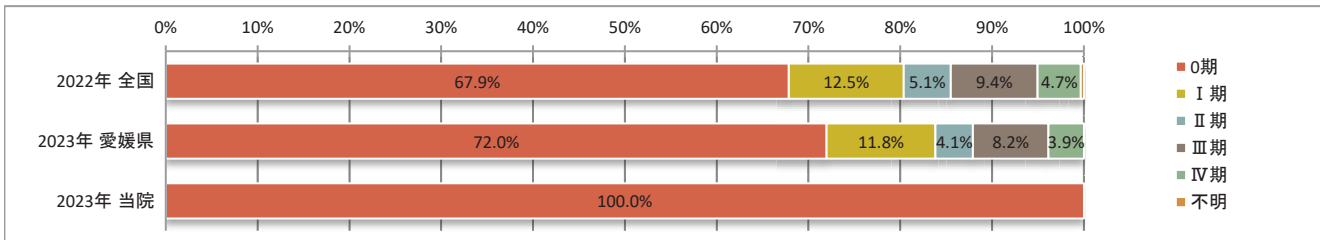
2023年	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	術前治療後
件数	29	0	0	0	0	0	0
割合	100.0%	--	--	--	--	--	--

2023年	(他)0期	(他)I期	(他)II期	(他)III期	(他)IV期	(他)不明	合計
件数	0	0	0	0	0	0	29
割合	--	--	--	--	--	--	



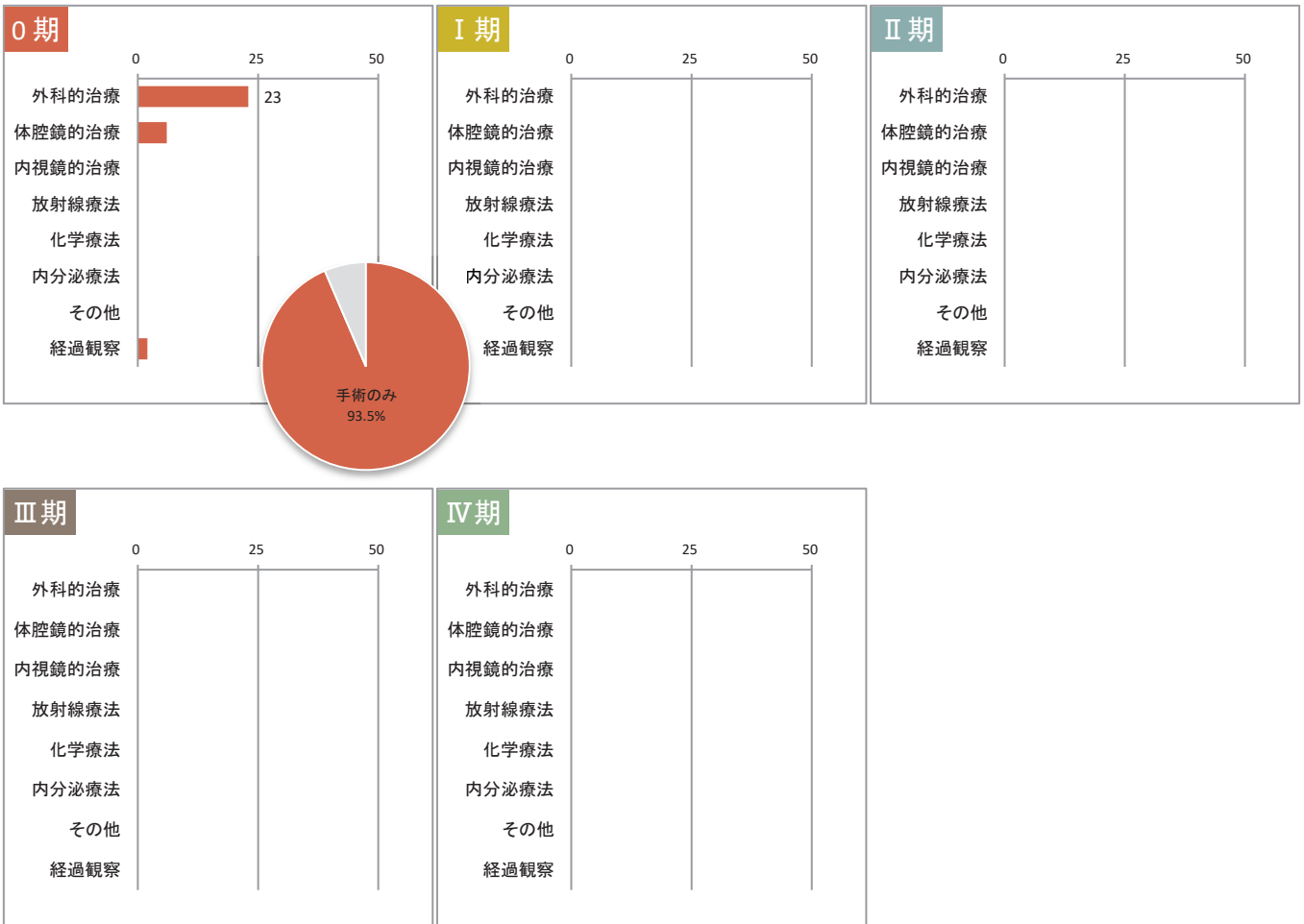
9. UICC TNM 総合ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2023年	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	合計
件数	31	0	0	0	0	0	31
割合	100.0%	--	--	--	--	--	



10. UICC TNM 総合ステージ別 治療の件数 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ、自施設で実施した初回治療のみ>

* 件数は延べ件数。外科的治療と化学療法を組み合わせで行った場合には、どちらの項目でもカウントされる。



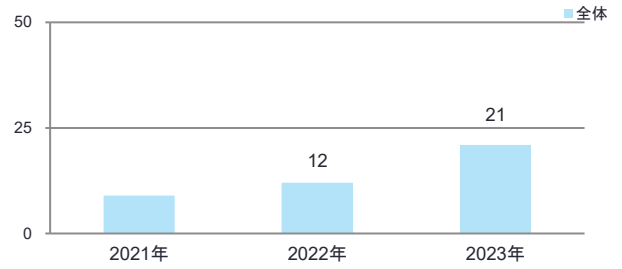
7-8. 部位別：子宮体部

1. 登録数と男女割合

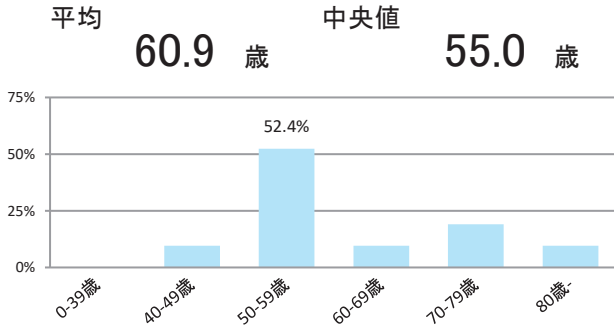
登録数	
全体	21

当院全登録数に占める子宮体がんの割合 **0.9%**

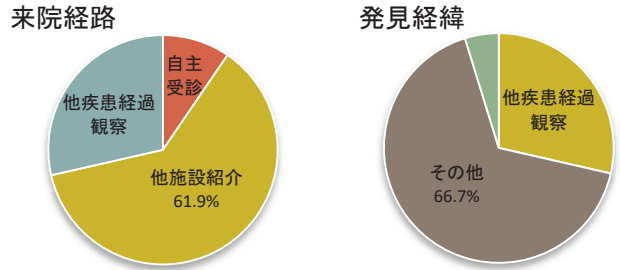
2. 登録数の年次推移



3. 年齢



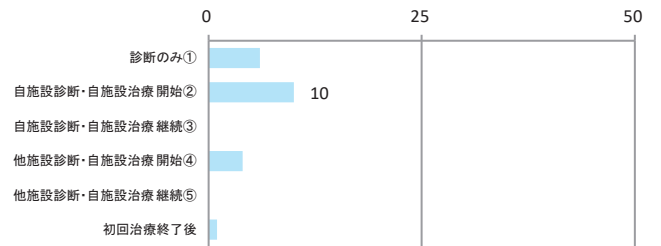
4. 来院経路と発見経緯



5. 詳細部位別登録数

局在コード	部位名	登録数
C540	子宮峡部	0
C541	子宮内膜	12
C542	子宮筋層	(1~3)
C543	子宮底部	(4~6)
C548	体部境界部	0
C549	体部詳細不明	(1~3)

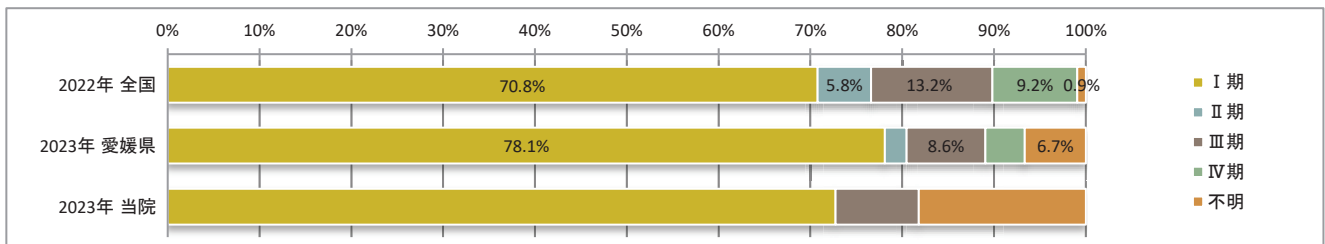
6. 症例区分



	登録数	割合
自施設責任症例 (自施設で初回治療が実施された症例) ②+③+④+⑤	14	66.7%
自施設でがんが診断された症例 ①+②+③	16	76.2%

7. UICC TNM 治療前ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

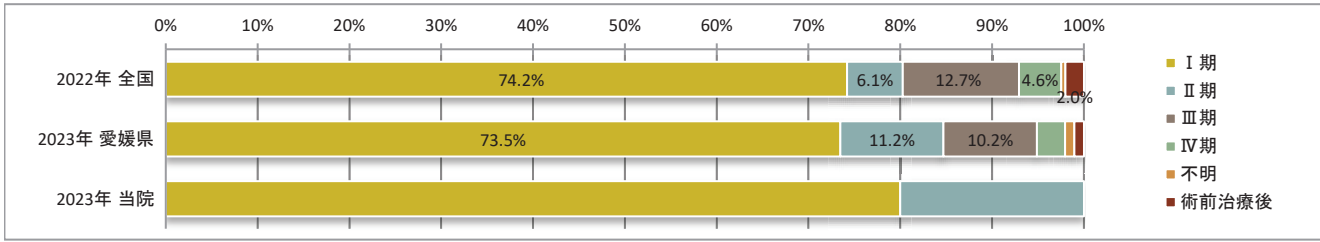
2023年	I 期	II 期	III 期	IV 期	不明	合計
件数	(7~9)	0	(1~3)	0	(1~3)	11
割合	--	--	--	--	--	--



8. UICC TNM 術後病理学的ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

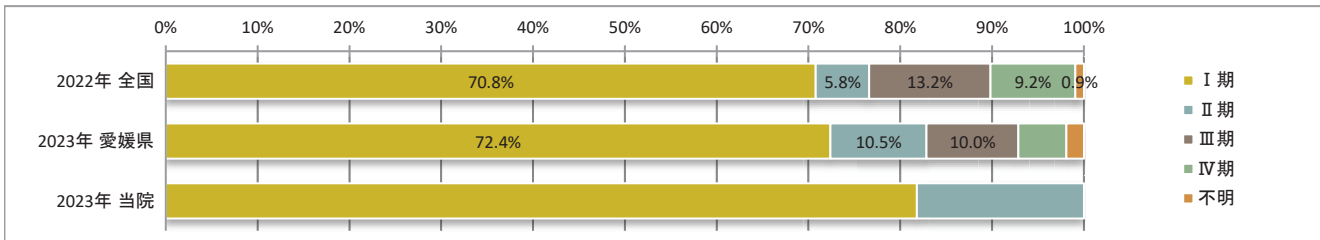
2023年	I 期	II 期	III 期	IV 期	不明	術前治療後
件数	(7~9)	(1~3)	0	0	0	0
割合	--	--	--	--	--	--

件数	(他) I 期	(他) II 期	(他) III 期	(他) IV 期	(他) 不明	合計
件数	0	0	0	0	0	10
割合	--	--	--	--	--	--



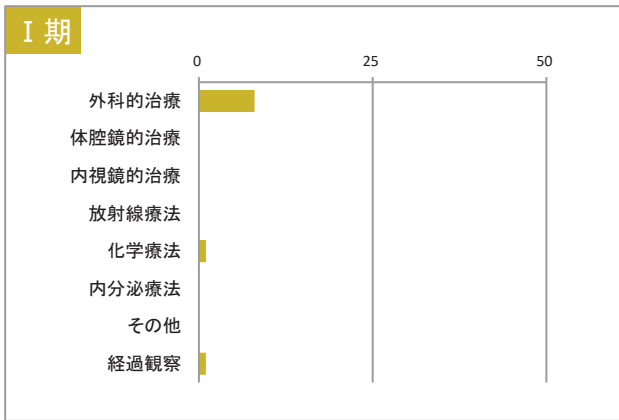
9. UICC TNM 総合ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ>

2023年	I期	II期	III期	IV期	不明	合計
件数	(7~9)	(1~3)	0	0	0	11
割合	--	--	--	--	--	--



10. UICC TNM 総合ステージ別 治療の件数 <症例区分20~31(自施設責任症例)、病期分類対象のみ、自施設で実施した初回治療のみ>

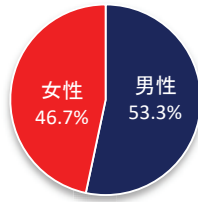
* 件数は延べ件数。外科的治療と化学療法を組み合わせで行った場合には、どちらの項目でもカウントされる。



7-9. 部位別:血液腫瘍

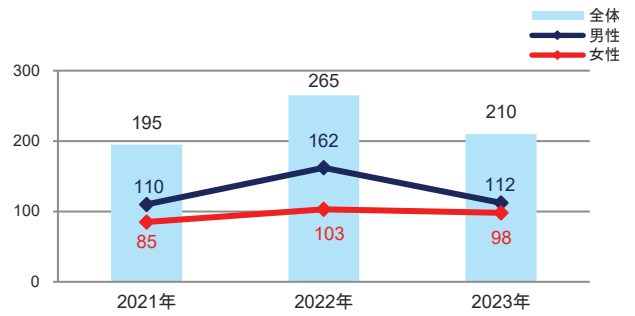
1. 登録数と男女割合

登録数	
全体	210
男性	112
女性	98



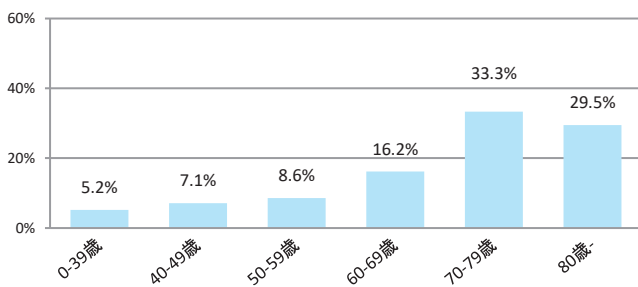
当院全登録数に占める血液腫瘍の割合 **8.6%**

2. 登録数の年次推移



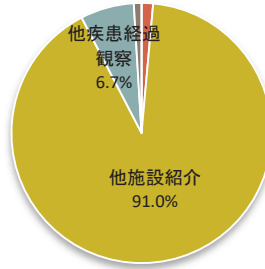
3. 年齢

平均 **69.6** 歳 中央値 **73.0** 歳

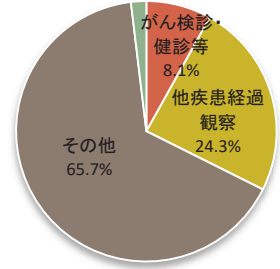


4. 来院経路と発見経緯

来院経路

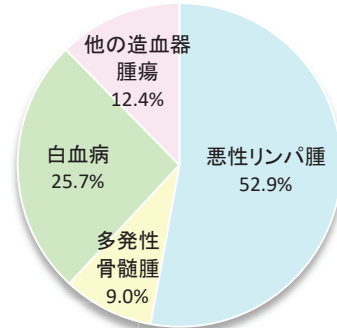


発見経緯



5. 分類別登録数

	2021年	2022年	2023年
悪性リンパ腫	97	119	111
多発性骨髄腫	17	28	19
白血病	52	63	54
他の造血器腫瘍	29	55	26

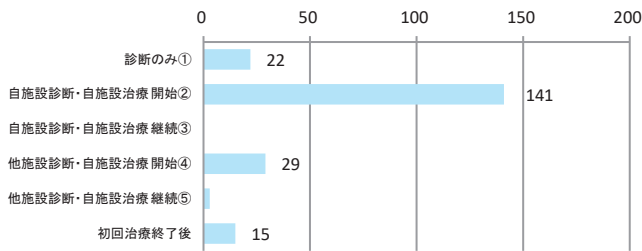


2023年分類別登録の割合

6. 詳細組織形態別登録数(WHO2017)

WHO2017に基づく分類		2021年	2022年	2023年
骨髄系腫瘍	骨髄増殖性疾患、肥満細胞症	19	23	20
	骨髄異形成・骨髄増殖性腫瘍・骨髄異形成症候群	20	47	19
	急性骨髄性白血病及び関連前駆細胞腫瘍	25	26	21
	分化系統不明瞭な急性白血病	0	0	(1~3)
	その他骨髄系腫瘍	0	(1~3)	0
リンパ系腫瘍	前駆型リンパ球系腫瘍	(7~9)	(7~9)	12
	成熟B細胞腫瘍	82	95	85
	形質細胞腫瘍	16	25	18
	成熟T細胞およびNK細胞腫瘍	18	19	17
	ホジキンリンパ腫	(1~3)	(7~9)	(4~6)
組織球及び樹状細胞腫瘍	その他リンパ系腫瘍	(1~3)	11	10
	その他(上記で分類できないもの)	(1~3)	0	0

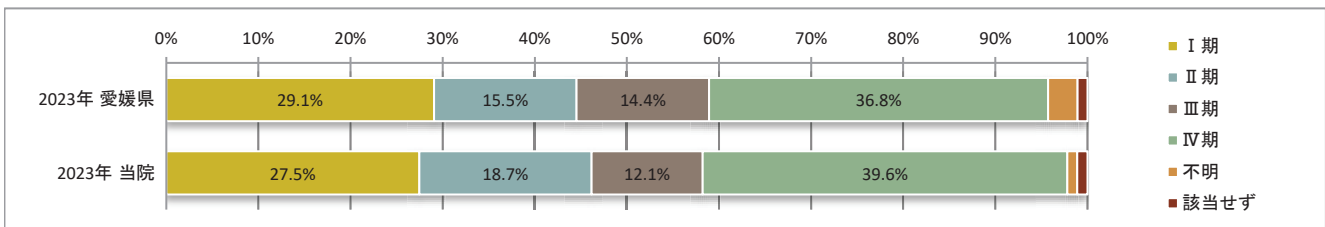
7. 症例区分



	登録数	割合
自施設責任症例 (自施設で初回治療が実施された症例) ②+③+④+⑤	173	82.4%
自施設でがんが診断された症例 ①+②+③	163	77.6%

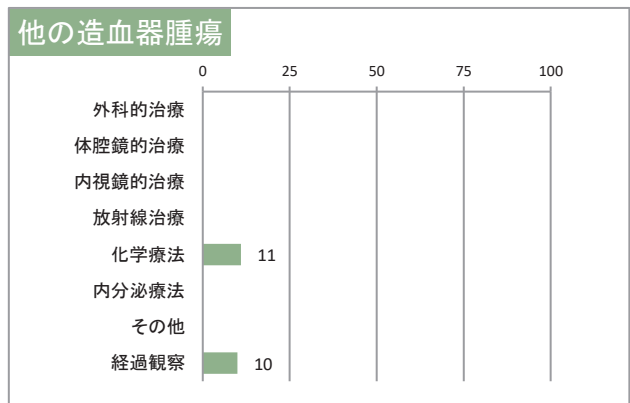
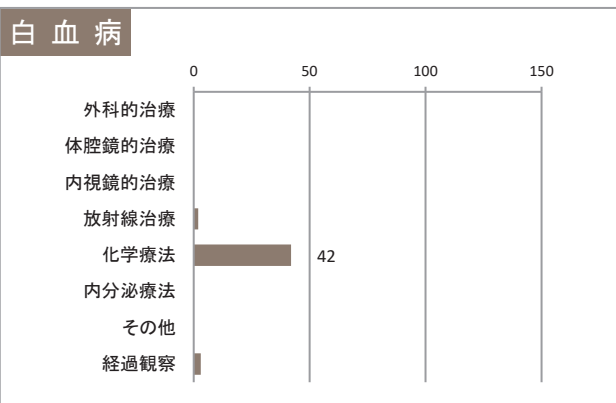
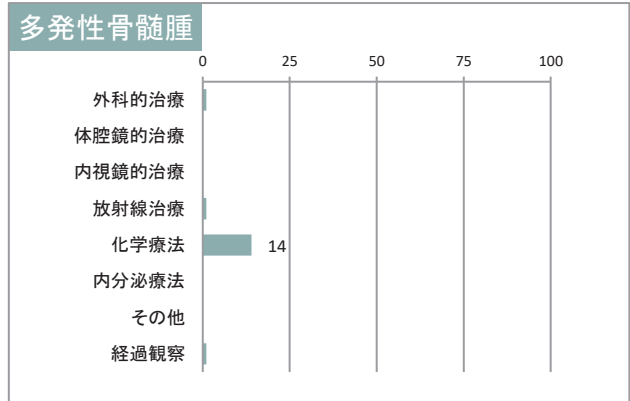
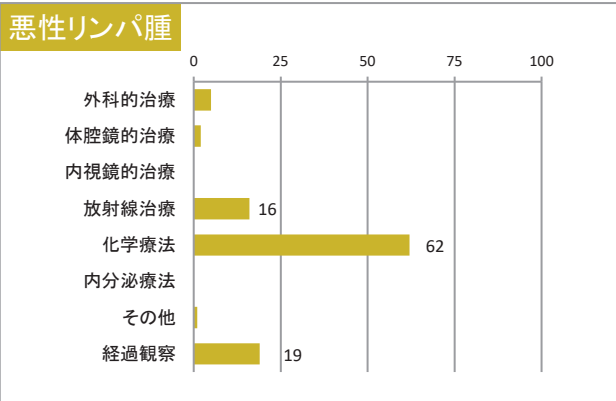
8. UICC TNM 治療前ステージ別登録 <症例区分20~31(自施設責任症例)、悪性リンパ腫のみ>

2023年	I 期	II 期	III 期	IV 期	不明	該当せず	合計
件数	25	17	11	36	(1~3)	(1~3)	91
割合	27.5%	18.7%	12.1%	39.6%	--	--	



9. 治療の件数 <症例区分20~31(自施設責任症例)、自施設で実施した初回治療のみ>

* 件数は延べ件数。外科的治療と化学療法を組み合わせを行った場合には、どちらの項目でもカウントされる。



説明ポイントの解説

説明ポイント①

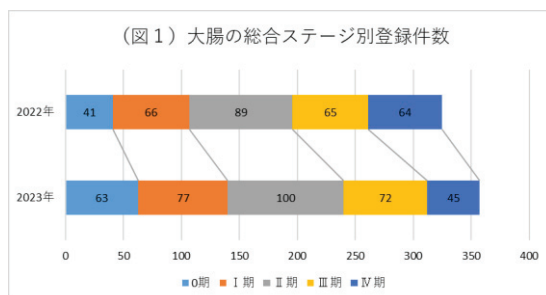
登録件数は49件減少した。

2023年診断症例の登録件数（症例区分80を除く）は2,443件であり、2022年（2,492件）と比較して、49件減少した。

説明ポイント②

大腸の登録件数が増加し、肺・血液腫瘍が減少した。

2022年と比較して、大腸の登録件数が増加した（370件→400件）。0期症例が増加しており（図1）、内視鏡的治療の件数が増加している（51件→74件）。



肺の登録件数が減少した（318件→253件）。愛媛県全体でも減少傾向にある。

血液腫瘍の登録件数も減少した（265件→210件）。当院の診療体制の変更による影響も考えられる。

説明ポイント③

「他施設診断・自施設治療」の登録件数が増加した。

2022年と比較して「他施設診断・自施設治療」の登録件数が増加した（426件→543件）。

部位別で見ると、大腸・胃で増加している。これらは発見経緯「がん検診・健康診断・人間ドック」が増加した部位でもある。健診等で異常が見つかり、紹介元で生検を行い、当院で治療を行った症例が増加したと推察される。

説明ポイント④

「自施設責任症例」の割合が高い。

愛媛県と比較して「自施設責任症例」の割合が高い（当院 85.1%、愛媛県全体 79.7%）。治療施設として当院が選択されていることを示している。

説明ポイント⑤

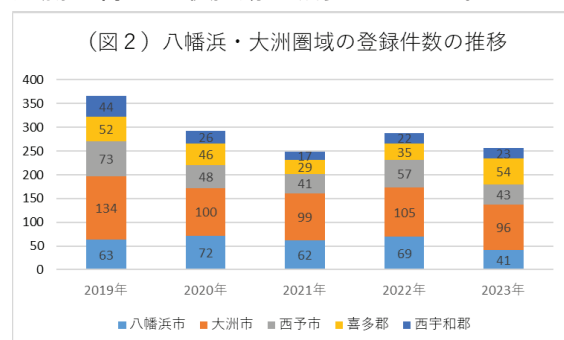
担当医療圏で約9割を占める。

2022年同様、当院の担当医療圏である「松山圏域」・「八幡浜・大洲圏域」の症例が89.7%を占める。

説明ポイント⑥

「八幡浜・大洲圏域」からの来院は減少傾向である。

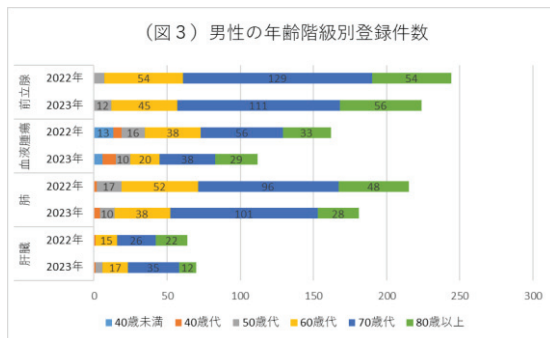
過去5年間の「八幡浜・大洲圏域」の登録件数は、2022年は増加したが減少傾向である（図2）。2022年と比較すると、肝臓・大腸・胃・血液腫瘍で減少している。



説明ポイント⑦

男性は70歳代・80歳以上の登録件数が減少した。

2022年と比較して、男性は70歳代・80歳以上の登録件数が減少した(70歳代:646件→613件、80歳以上:353件→333件)。部位別で見ると、70歳代では前立腺・血液腫瘍で減少している。80歳以上では、肺・肝臓で減少した(図3)。



説明ポイント⑧

女性は70歳代の登録件数が増加した。

女性は70歳代の登録件数が増加した(285件→305件)。部位別で見ると、乳房が増加している。乳房は愛媛県全体でも増加している。

説明ポイント⑨

「他施設紹介」の登録件数が増加し、「自主受診」が減少した。

2022年と比較して「他施設紹介」の登録件数が増加した(1,885件→1,953件)。部位別で見ると、胃・大腸・乳房が増加している。また、「自主受診」は減少した(109件→60件)。

当院は2023年8月より『紹介受診重点医療機関』に選定されており、「紹介・予約制」の導入も関係していると考えられる。

説明ポイント⑩

「がん検診・健康診断・人間ドック」の登録件数が増加している。

2021年から「がん検診・健康診断・人間ドック」の登録件数が増加している(261件→301件→327件)。部位別で見ると、2022年と比較して、胃・大腸・乳房が増加している(図4)。新型コロナウイルス感染症の流行による検診控えも解消してきたと考えられる。

